

## 【表紙】

- 【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書
- 【提出先】 関東財務局長
- 【提出日】 平成24年6月29日
- 【発行者名】 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ  
(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)
- 【代表者の役職氏名】 マネージング・ディレクター 皆川 宏
- 【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L - 1150、アーロン通り  
287 - 289番  
(287-289, Route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of  
Luxembourg)
- 【代理人の氏名又は名称】 弁護士 中野 春芽
- 【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング  
森・濱田松本法律事務所
- 【事務連絡者氏名】 弁護士 中野 春芽  
同 十枝 美紀子
- 【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング  
森・濱田松本法律事務所
- 【電話番号】 03(6212)8316
- 【届出の対象とした募集(売出) 外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】  
コクサイ - MUGCトラスト -  
dbX - ウィントン・パフォーマンス連動オープン  
(Kokusai - MUGC Trust -  
Performance of dbX-Winton Linked Open)
- 【届出の対象とした募集(売出) 外国投資信託受益証券の金額】  
円建 円ヘッジクラス 成長型受益証券：  
5,000億円を上限とする。  
円建 円ヘッジクラス 分配型受益証券：  
5,000億円を上限とする。  
米ドル建クラス 成長型受益証券：  
50億アメリカ合衆国ドル(約4,060億円)を上限とする。  
米ドル建クラス 分配型受益証券：  
50億アメリカ合衆国ドル(約4,060億円)を上限とする。  
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型受益証券：  
50億オーストラリア・ドル(約4,215億円)を上限とする。  
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型受益証券：  
50億オーストラリア・ドル(約4,215億円)を上限とする。  
(注) アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)およびオーストラリア  
・ドル(以下「豪ドル」という。)の円貨換算は、便宜上、平成24年4月  
27日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値  
(1米ドル=81.19円および1豪ドル=84.30円)による。
- 【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、平成23年8月5日に提出した有価証券届出書（平成23年8月16日および平成24年2月27日に提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済）（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報により追加・訂正するため、また記載事項のうち訂正すべき事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

## 2【訂正の内容】

(1) 半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容\*と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 5 運用状況	(1) 投資状況	1 ファンドの運用状況	(1) 投資状況 資産別および地域別の投資状況	更新
	(2) 投資資産 投資有価証券の主要銘柄 投資不動産物件 その他投資資産の主要なもの		投資有価証券の主要銘柄 投資不動産物件 その他投資資産の主要なもの	更新
	(3) 運用実績		(2) 運用実績	更新
	(4) 販売及び買戻しの実績	2 販売及び買戻しの実績		更新
第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表		3 ファンドの経理状況		追加・更新
第三部 特別情報 第1 管理会社の概況 1 管理会社の概況	(1) 資本金の額	4 管理会社の概況	(1) 資本金の額	更新
2 事業の内容及び営業の概況	(2) 事業の内容及び営業の状況		更新	
3 管理会社の経理状況		5 管理会社の経理の概況		更新
5 その他	(4) 訴訟事件その他の重要事項	4 管理会社の概況	(3) その他	追加

\* 半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

## 1 ファンドの運用状況

コクサイ - MUGC トラスト - dbX - ウィントン・パフォーマンス連動オープン (Kokusai - MUGC Trust - Performance of dbX-Winton Linked Open) (以下、「サブ・ファンド」といい、コクサイ - MUGC トラスト (Kokusai - MUGC Trust) を「ファンド」という。) の運用状況は、以下のとおりである。

### (1) 投資状況

#### 資産別及び地域別の投資状況

(平成24年4月末日現在)

資産の種類	国・地域名	時価合計 (米ドル)	投資比率 (%)
信託債券	ルクセンブルグ	846,415,672.94	98.10
現金・その他の資産(負債控除後)		16,412,149.33	1.90
合計 (純資産総額)		862,827,822.27 (約70,053百万円)	100.00

(注1) 投資比率とは、サブ・ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下同じ。

(注2) サブ・ファンドの純資産価額および1口当たり純資産価格は取引日(評価日)に計算される。したがって、「1 ファンドの運用状況」における数値は、取引日(評価日)ベースの数値である。

(注3) アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)およびオーストラリア・ドル(以下「豪ドル」という。)の円貨換算は、便宜上、平成24年4月27日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である。1米ドル=81.19円および1豪ドル=84.30円による。以下同じ。

(注4) サブ・ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設立されるが、円建受益証券は円建、米ドル建受益証券は米ドル建、豪ドル建受益証券は豪ドル建であるため、以下の金額表示は別段の記載がない限り円、米ドルまたは豪ドルをもって行う。

(注5) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入してある。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は、本書中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してある。したがって、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もある。

#### 投資有価証券の主要銘柄

(平成24年4月末日現在)

	銘柄名	発行地	種類	利率 (%)	満期日	額面金額 (米ドル)	取得価額 (米ドル)	時価 (米ドル)	投資 比率 (%)
1	平成33年満期米ドル建デ ルタ1指数連動信託債券	ルクセン ブルグ	信託 債券	0.00	平成33年10月5日	854,160,000.00	855,809,776.01	846,415,672.94	98.10

#### 投資不動産物件

該当事項なし(平成24年4月末日現在)。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項なし(平成24年4月末日現在)。

## (2) 運用実績

## 純資産の推移

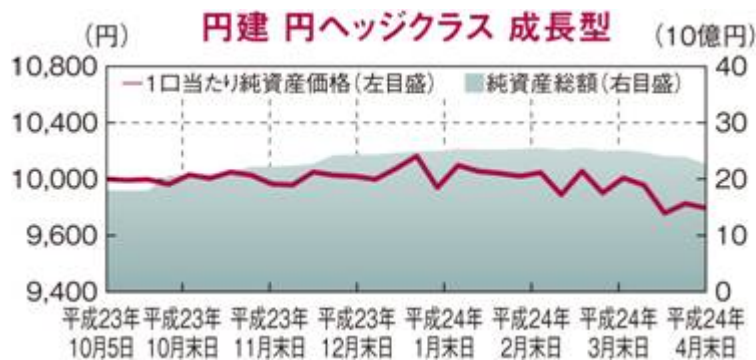
平成23年10月5日（運用開始日）から平成24年4月における各月末の純資産の推移は、以下のとおりである。

## &lt; 円建 円ヘッジクラス 成長型 &gt;

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	円	円
平成23年10月末日	20,574,728,499	9,962
11月末日	22,207,380,243	9,965
12月末日	24,342,227,045	10,020
平成24年1月末日	25,343,919,074	10,097
2月末日	25,501,211,958	10,045
3月末日	25,131,300,418	10,007
4月末日	22,679,654,427	9,794

## &lt; 参考情報 &gt;

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移（平成23年10月5日～平成24年4月末日：取引日（評価日）ベース）



(注) 上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。以下同じ。

## &lt; 円建 円ヘッジクラス 分配型 &gt;

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	円	円
平成23年10月末日	15,873,216,853	9,961
11月末日	16,729,602,092	9,965
12月末日	17,997,175,812	10,019
平成24年1月末日	18,785,804,860	10,096
2月末日	18,496,043,618	9,944
3月末日	18,158,278,506	9,906
4月末日	15,977,645,894	9,695

## &lt; 参考情報 &gt;

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移（平成23年10月5日～平成24年4月末日：取引日（評価日）ベース）



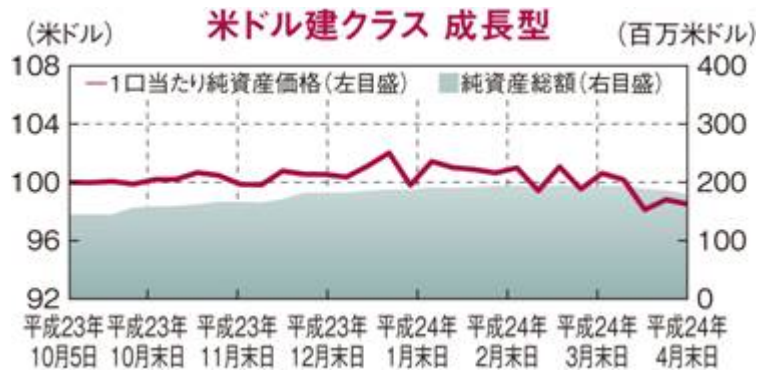
(注) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金（課税前）をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、公表されている1口当たり純資産価格とは異なる。なお、初回の分配は、平成24年2月7日に宣言されたため、平成24年2月7日現在までの課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、1口当たり純資産価格と同一である。以下同じ。

## &lt;米ドル建クラス 成長型&gt;

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
平成23年10月末日	156,603,194.38	12,714,613,352	99.88	8,109
11月末日	166,792,719.31	13,541,900,881	99.87	8,108
12月末日	182,267,423.24	14,798,292,093	100.54	8,163
平成24年1月末日	191,642,214.47	15,559,431,393	101.43	8,235
2月末日	194,621,122.19	15,801,288,911	101.00	8,200
3月末日	194,038,531.18	15,753,988,347	100.62	8,169
4月末日	179,535,599.73	14,576,495,342	98.51	7,998

## &lt;参考情報&gt;

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移（平成23年10月5日～平成24年4月末日：取引日（評価日）ベース）



## &lt;米ドル建クラス 分配型&gt;

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	円	米ドル	円
平成23年10月末日	74,455,635.04	6,045,053,009	99.88	8,109
11月末日	78,189,440.07	6,348,200,639	99.87	8,108
12月末日	83,590,439.04	6,786,707,746	100.54	8,163
平成24年1月末日	88,537,967.70	7,188,397,598	101.43	8,235
2月末日	87,062,164.09	7,068,577,102	99.50	8,078
3月末日	90,000,988.58	7,307,180,263	99.12	8,048
4月末日	76,627,100.94	6,221,354,325	97.05	7,879

## &lt;参考情報&gt;

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移（平成23年10月5日～平成24年4月末日：取引日（評価日）ベース）



## &lt;豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型&gt;

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	豪ドル	円	豪ドル	円
平成23年10月末日	82,156,135.35	6,925,762,210	99.70	8,405
11月末日	85,275,726.56	7,188,743,749	100.43	8,466
12月末日	89,535,174.63	7,547,815,221	101.40	8,548
平成24年1月末日	93,550,486.83	7,886,306,040	102.53	8,643
2月末日	93,721,164.92	7,900,694,203	102.34	8,627
3月末日	92,239,124.79	7,775,758,220	102.30	8,624
4月末日	78,903,060.86	6,651,528,030	100.45	8,468

## &lt;参考情報&gt;

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移（平成23年10月5日～平成24年4月末日：取引日（評価日）ベース）



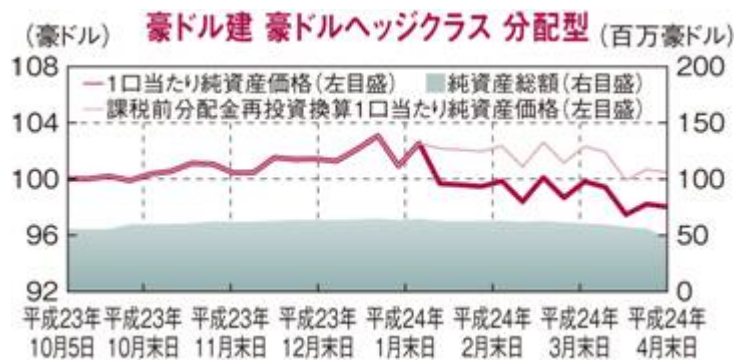


## &lt;豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型&gt;

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	豪ドル	円	豪ドル	円
平成23年10月末日	59,702,139.99	5,032,890,401	99.89	8,421
11月末日	62,041,888.18	5,230,131,174	100.45	8,468
12月末日	63,706,355.70	5,370,445,786	101.43	8,551
平成24年1月末日	64,610,348.59	5,446,652,386	102.55	8,645
2月末日	62,981,617.09	5,309,350,321	99.85	8,417
3月末日	60,570,671.96	5,106,107,646	99.82	8,415
4月末日	47,518,773.87	4,005,832,637	98.02	8,263

## &lt;参考情報&gt;

純資産価額および1口当たり純資産価格の推移（平成23年10月5日～平成24年4月末日：取引日（評価日）ベース）



## 分配の推移

平成23年10月5日から平成24年4月までの期間における分配の推移は、以下のとおりである。

## &lt;円建 円ヘッジクラス 成長型&gt;

該当事項なし。

## &lt;円建 円ヘッジクラス 分配型&gt;

	円
平成24年2月	100

(注1) 初回の分配は平成24年2月7日に行われた。それ以前の分配の実績はない。以下同じ。

(注2) 分配金額は、受益証券1口当たりの課税前の金額である。以下同じ。

## &lt;参考情報&gt;

	円
設定来累計	100

(注1) 設定来累計とは、運用開始日である平成23年10月5日から平成24年4月末日までの期間における分配金の累計額である。以下同じ。

(注2) 上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。以下同じ。

## &lt;米ドル建クラス 成長型&gt;

該当事項なし。

## &lt;米ドル建クラス 分配型&gt;

	米ドル	円
平成24年2月	1.50	122

## &lt;参考情報&gt;

	米ドル	円
設定来累計	1.50	122

## &lt;豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型&gt;

該当事項なし。

## &lt;豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型&gt;

	豪ドル	円
平成24年2月	2.50	211

## &lt;参考情報&gt;

	豪ドル	円
設定来累計	2.50	211

## 収益率の推移

## &lt; 円建 円ヘッジクラス 成長型 &gt;

	収益率(注)
平成23年10月5日 - 平成24年4月末日	- 2.06%

(注) 収益率(%) =  $100 \times (a - b) / b$

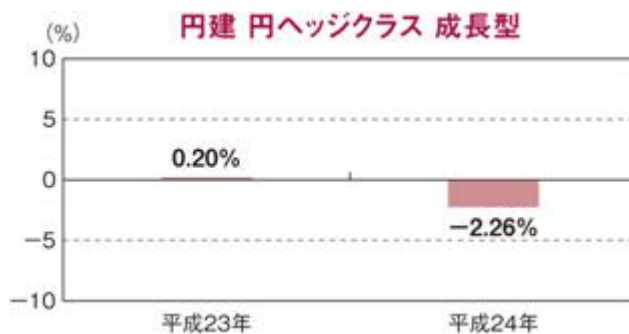
a = 平成24年4月末日現在の1口当たり純資産価格(当該期間の分配金の合計額を加えた額)

b = 1口当たり当初発行価格(円建受益証券 10,000円、米ドル建受益証券 100米ドル、豪ドル建受益証券 100豪ドル)

以下同じ。

## &lt; 参考情報 &gt;

## 年間収益率の推移



(注1) 収益率(%) =  $100 \times (a - b) / b$

a = 上記各暦年末の課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格(取引日(評価日)ベース)

b = 当該各暦年の直前の各暦年末の課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格(取引日(評価日)ベース/ただし、平成23年については当初発行価格(円建受益証券10,000円、米ドル建受益証券100米ドル、豪ドル建受益証券100豪ドル))

以下同じ。

(注2) 平成23年は10月5日(運用開始日)から12月末日までの収益率である。平成24年は1月1日から同年4月末日までの収益率である。以下同じ。

(注3) サブ・ファンドおよび各クラスに、ベンチマークはない。

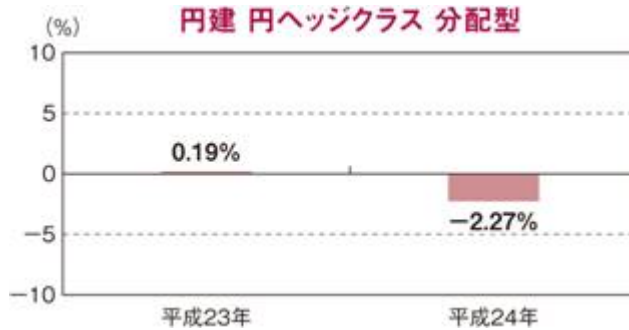
(注4) 上記の運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではない。以下同じ。

## &lt;円建 円ヘッジクラス 分配型&gt;

	収益率
平成23年10月5日 - 平成24年4月末日	- 2.05%

## &lt;参考情報&gt;

年間収益率の推移

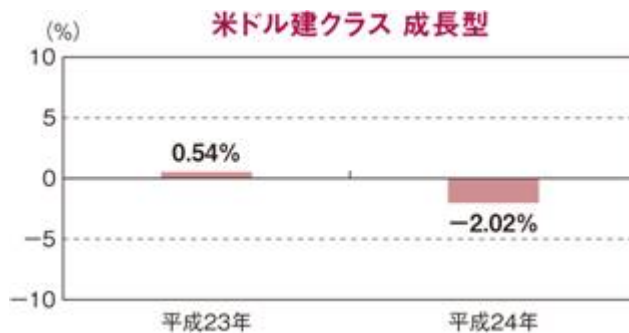


## &lt;米ドル建クラス 成長型&gt;

	収益率
平成23年10月5日 - 平成24年4月末日	- 1.49%

## &lt;参考情報&gt;

年間収益率の推移

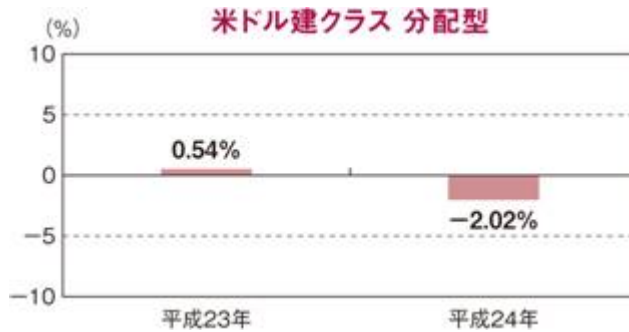


## &lt;米ドル建クラス 分配型&gt;

	収益率
平成23年10月5日 - 平成24年4月末日	- 1.45%

## &lt;参考情報&gt;

年間収益率の推移

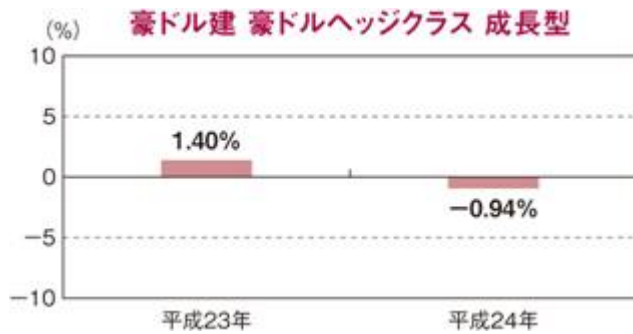


## &lt;豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型&gt;

	収益率
平成23年10月5日 - 平成24年4月末日	0.45%

## &lt;参考情報&gt;

年間収益率の推移

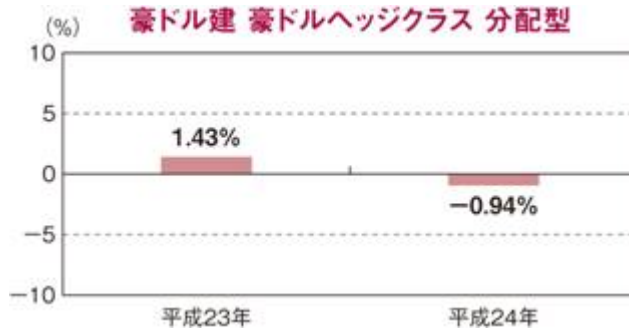


## &lt;豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型&gt;

	収益率
平成23年10月5日 - 平成24年4月末日	0.52%

## &lt;参考情報&gt;

年間収益率の推移



## 2 販売及び買戻しの実績

平成23年10月5日から平成24年4月末日までの期間における販売および買戻しの実績、ならびに平成24年4月末日現在の受益証券の発行済口数は、以下のとおりである。

### <円建 円ヘッジクラス 成長型>

販売口数	買戻し口数	発行済口数
2,607,884 (2,607,884)	292,147 (292,147)	2,315,737 (2,315,737)

(注1) ( ) の数は本邦における販売・買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

(注2) 販売口数は、当初申込期間中に販売された販売口数を含む。以下同じ。

### <円建 円ヘッジクラス 分配型>

販売口数	買戻し口数	発行済口数
1,926,515 (1,926,515)	278,448 (278,448)	1,648,067 (1,648,067)

### <米ドル建クラス 成長型>

販売口数	買戻し口数	発行済口数
2,059,393 (2,059,393)	236,853 (236,853)	1,822,540 (1,822,540)

### <米ドル建クラス 分配型>

販売口数	買戻し口数	発行済口数
936,299 (936,299)	146,699 (146,699)	789,600 (789,600)

### <豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型>

販売口数	買戻し口数	発行済口数
972,462 (972,462)	186,999 (186,999)	785,463 (785,463)

### <豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型>

販売口数	買戻し口数	発行済口数
643,178 (643,178)	158,391 (158,391)	484,787 (484,787)

[次へ](#)

### 3 ファンドの経理状況

- a . サブ・ファンドの日本語の中間財務書類は、ルクセンブルグにおける諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . サブ・ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c . サブ・ファンドの原文の中間財務書類は米ドルで表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円への換算には、株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の平成24年4月27日現在における対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝81.19円）で換算された円換算額が併記されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。日本円に換算された金額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。



## (1) 資産及び負債の状況

## 貸借対照表

## コクサイ - MUGCトラスト - dbX - ウィントン・パフォーマンス連動オープン

2012年4月24日現在

	米ドル	千円
<b>資産</b>		
現金		
銀行預金 - 基準通貨	5,920,314.43	480,670
銀行預金 - 外貨	851,716.13	69,151
有価証券(取得原価)		
債券(取得原価)	855,809,776.01	69,483,196
未実現評価損益		
未実現時価評価損益	1,013,035.94	82,248
未実現為替評価損益	24,628.08	2,000
未実現為替評価損益(未決済)	274,360.24	22,275
未収収益		
未収預金利息	82.69	7
投資売却未収金		
投資売却未収金	58,002,038.00	4,709,185
資本証券		
受益証券販売未収金	4,254,273.35	345,404
前払費用		
設立費用	508,227.51	41,263
資産合計:	926,658,452.38	75,235,400
<b>負債</b>		
資本証券		
受益証券買戻未払金	62,579,120.30	5,080,799
未払費用		
管理事務代行報酬	49,334.26	4,005
未払監査費用	10,887.89	884
未払報告書作成費用	913.73	74
未払投資顧問報酬	851,461.28	69,130
未払受託報酬	6,161.68	500
管理報酬	24,667.16	2,003
未払代行協会員報酬	61,616.76	5,003
未払販売報酬	246,467.05	20,011
負債合計:	63,830,630.11	5,182,409

2012年4月24日現在

	米ドル	千円
資本		
ファンド受益証券		
発行済ファンド受益証券(額面価額)		
円建 円ヘッジクラス 成長型	247,124,189.22	20,064,013
円建 円ヘッジクラス 分配型	173,052,983.23	14,050,172
米ドル建クラス 成長型	182,254,000.00	14,797,202
米ドル建クラス 分配型	78,960,000.00	6,410,762
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	78,221,465.31	6,350,801
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	48,751,104.72	3,958,102
受益証券額面超過額		
円建 円ヘッジクラス 成長型	55,775,883.57	4,528,444
円建 円ヘッジクラス 分配型	43,345,517.64	3,519,223
米ドル建クラス 成長型	422,894.71	34,335
米ドル建クラス 分配型	407,107.92	33,053
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	(2,481,595.33)	(201,481)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	(2,597,941.09)	(210,927)
分配金支払額		
分配金支払額		
円建 円ヘッジクラス 分配型	(2,412,514.31)	(195,872)
米ドル建クラス 分配型	(1,313,008.50)	(106,603)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	(1,702,292.42)	(138,209)
当期純利益	(34,979,972.40)	(2,840,024)
資本合計:	862,827,822.27	70,052,991
負債および資本合計	926,658,452.38	75,235,400
純資産額合計	862,827,822.27	70,052,991
発行済受益証券総数	7,846,194.00000口	
受益証券1口当たり純資産額合計	109.97	8,928円

## 損益計算書

## コクサイ - MUGCトラスト - dbX - ウィントン・パフォーマンス連動オープン

2011年10月5日から  
2012年4月24日までの期間

米ドル 千円

## 収益

## 実現損益

## 為替取引に係る実現利益

円建 円ヘッジクラス 成長型	61,284.80	4,976
円建 円ヘッジクラス 分配型	477,864.71	38,798
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	44,153.68	3,585
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	12,865.60	1,045

## 為替取引に係る実現損失

円建 円ヘッジクラス 成長型	(958,213.51)	(77,797)
円建 円ヘッジクラス 分配型	(757,392.68)	(61,493)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	(2,086,615.73)	(169,412)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	(1,416,449.58)	(115,002)

## 市場に係る実現利益

64,617.47 5,246

## 市場に係る実現損失

(1,045,365.98) (84,873)

## 為替に係る実現利益

円建 円ヘッジクラス 成長型	4,227,455,444.48	343,227,108
円建 円ヘッジクラス 分配型	3,189,025,657.78	258,916,993
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	2,521,980.24	204,760
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	1,615,894.64	131,194

## 為替に係る実現損失

円建 円ヘッジクラス 成長型	(4,227,472,323.85)	(343,228,478)
円建 円ヘッジクラス 分配型	(3,188,903,406.27)	(258,907,068)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	(426,387.95)	(34,618)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	(160,392.19)	(13,022)

## 雑収益

194.41 16

## 利息収益

## 現金に係る利息収益

31,766.69 2,579

## スワップに係る利息収益

円建 円ヘッジクラス 成長型	24,683,236.90	2,004,032
円建 円ヘッジクラス 分配型	(18,183,004.03)	(1,476,278)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	7,253,381.04	588,902
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	5,526,890.71	448,728

2011年10月5日から  
2012年4月24日までの期間

	米ドル	千円
未実現評価損益		
未実現時価評価損益		
円建 円ヘッジクラス 成長型	6,329,121.15	513,861
円建 円ヘッジクラス 分配型	4,605,910.91	373,954
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	(317,870.03)	(25,808)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	(210,023.02)	(17,052)
未実現為替評価損益		
円建 円ヘッジクラス 成長型	12.95	1
円建 円ヘッジクラス 分配型	12.85	1
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	(6.60)	(1)
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	(5.35)	(0)
未実現為替評価損益(未決済)		
円建 円ヘッジクラス 成長型	68,525.35	5,564
円建 円ヘッジクラス 分配型	69,688.57	5,658
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 成長型	58,033.44	4,712
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス 分配型	78,112.88	6,342
収益合計:	(30,124,940.36)	(2,445,844)
費用		
費用 - 報酬		
管理事務代行報酬	414,601.13	33,661
監査費用	10,887.89	884
報告書作成費用	913.73	74
投資顧問報酬	1,440,714.87	116,972
受託報酬	51,820.04	4,207
設立費用償却	121,905.88	9,898
管理報酬	207,300.59	16,831
代行協会員報酬	518,200.34	42,073
販売報酬	2,072,801.38	168,291
副保管報酬	15,187.18	1,233
雑費	699.01	57
費用合計:	4,855,032.04	394,180
投資純利益	(34,979,972.40)	(2,840,024)

[次へ](#)

## (2) 投資有価証券明細表等

保有有価証券残高明細  
 コクサイ - MUGCトラス - dbX - ウィントン・パフォーマンス連動オープン  
 種別・グループ別 2012年4月24日現在

口数/金額	種類	取引日	サブユニッ ト・クラス	取得原価 (表示通貨)	取得原価 (基準通貨) (米ドル)	基準価格 /換算レート	価額 (表示通貨)	価額 (基準通貨) (米ドル)	市場 (米ドル)	未実現損益	
										通貨 (米ドル)	合計 (米ドル)
<b>社債</b>											
<b>信託債券</b>											
854,160,000.00000	DB LUX-FID NOTE 2021 DELTA 1 INDEX LINKED BLUX0244 XS0651938176	10/5/2011		855,809,776.01	855,809,776.01	9,909.334000000 <sup>M</sup> 1.000000000	846,415,672.94	846,415,672.94	-9,394,103.07	0.00	-9,394,103.07
854,160,000.00000	信託債券 小計			855,809,776.01	855,809,776.01		846,415,672.94	846,415,672.94	-9,394,103.07	0.00	-9,394,103.07
854,160,000.00000	社債合計			855,809,776.01	855,809,776.01		846,415,672.94	846,415,672.94	-9,394,103.07	0.00	-9,394,103.07
<b>外貨現金勘定</b>											
<b>非グループ化の有価証券</b>											
2,860,462.9900	AUSTRALIAN DOLLAR AUD Local Currency: AUD	MultiLot		2,860,462.99	3,032,043.40	1.000000000 <sup>S</sup> 1.030650001	2,860,462.99	2,948,136.18	0.00	-83,907.22	-83,907.22
-2,822,515.5100	AUSTRALIAN DOLLAR AUD Local Currency: AUD	MultiLot		-2,822,515.51	-3,002,906.15	1.000000000 <sup>S</sup> 1.030650001	-2,822,515.51	-2,909,025.61	0.00	93,880.54	93,880.54
258,032,217.0000	JAPANESE YEN JPY Local Currency: JPY	MultiLot		258,032,217	3,144,079.33	1.000000000 <sup>S</sup> 81.150000000	258,032,217	3,179,694.60	0.00	35,615.27	35,615.27
-190,090,708.0000	JAPANESE YEN JPY Local Currency: JPY	MultiLot		-190,090,708	-2,321,500.45	1.000000000 <sup>S</sup> 81.150000000	-190,090,708	-2,342,460.97	0.00	-20,960.52	-20,960.52
67,979,456.48000	非グループ化の 有価証券 小計				851,716.13			876,344.20	0.00	24,628.07	24,628.07
67,979,456.48000	外貨現金勘定合計				851,716.13			876,344.20	0.00	24,628.07	24,628.07

## 保有有価証券残高明細

## コクサイ - MUGCトラス - dbX - ウィントン・パフォーマンス連動オープン

種別・グループ別 2012年4月24日現在

口数/金額	種類	取引日	サブユニッ ト・クラス	取得原価 (表示通貨)	取得原価 (基準通貨) (米ドル)	基準価格 /換算レート	価額 (表示通貨)	価額 (基準通貨) (米ドル)	市場 (米ドル)	未実現損益	
										通貨 (米ドル)	合計 (米ドル)
スワップ											
非グループ化の有価証券											
55,717,300.00000	AUDD TRS 20211005	10/5/2011		0.00	0.00	-0.003769440 <sup>M</sup>	-210,023.02	-210,023.02	-210,023.02	0.00	-210,023.02
	TRSAUD01 TRSAUD01					1.000000000					
84,841,200.00000	AUDG TRS 20211005	10/5/2011		0.00	0.00	-0.003746647 <sup>M</sup>	-317,870.03	-317,870.03	-317,870.03	0.00	-317,870.03
	TRSAUD02 TRSAUD02					1.000000000					
17,553,750,000.00000	JPYD TRS 20211005	10/5/2011		0.00	0.00	0.000262389 <sup>M</sup>	4,605,910.91	4,605,910.91	4,605,910.91	0.00	4,605,910.91
	TRSJPY01 TRSJPY01					1.000000000					
24,339,310,000.00000	JPYG TRS 20211005	10/5/2011		0.00	0.00	0.000260037 <sup>M</sup>	6,329,121.15	6,329,121.15	6,329,121.15	0.00	6,329,121.15
	TRSJPY02 TRSJPY02					1.000000000					
42,033,618,500.00000	非グループ化の 有価証券 小計			0.00	0.00		10,407,139.01	10,407,139.01	10,407,139.01	0.00	10,407,139.01
42,033,618,500.00000	スワップ合計			0.00	0.00		10,407,139.01	10,407,139.01	10,407,139.01	0.00	10,407,139.01
42,955,757,956.48000	ポートフォリオ合計				856,661,492.14			857,699,156.15	1,013,035.94	24,628.07	1,037,664.01

[次へ](#)

## 4 管理会社の概況

### (1) 資本金の額（平成24年4月末日現在）

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル（約30億円）

発行済株式総数 1,002,080株

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

最近5年間における資本金の額の増減は、以下の通りである。

平成20年4月末日	37,117,968.52米ドル
平成21年4月末日	37,117,968.52米ドル
平成22年4月末日	37,117,968.52米ドル
平成23年4月末日	37,117,968.52米ドル
平成24年4月末日	37,117,968.52米ドル

（注）米ドルの円貨換算は、便宜上、平成24年4月27日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=81.19円）による。

### (2) 事業の内容及び営業の状況

管理会社は、投資信託の事務管理、国際的な保管業務、信託会計の事務管理およびこれらに関する一般的な銀行業務ならびに外国為替業務に従事する。

管理会社は、信託証書に基づき、期間の限定なく任命されているが、受託会社は、以下の場合、かかる任命を解除することができる。(a) 管理会社が清算される場合、(b) 管理会社の事業に関して財産保全管理人が任命された場合、(c) 受託会社が、管理会社の変更が受益者の利益にとって望ましいとの見解を有し、受益者に対してその旨を書面で表明した場合、(d) 決議が総会において投票を行った受益者の4分の3以上の多数により承認された場合、または(e) 発行済受益証券の価値の4分の3を保有する受益者が管理会社の解任を書面で受託会社に要求した場合、管理会社がファンドの管理者でなくなった場合、受託会社は、ファンドの管理者になる資格を有する他の者を任命しなければならない。管理会社はまた、受託会社への通知により、管理会社の関係会社である他の管理者を後任者として、直ちに退任する権利を有する。ただし、管理会社が関係会社でない他の管理者を後任者として退任することを希望する場合、受託会社への60日前の通知が行われなければならない。

信託証書の規定に基づき、管理会社は、故意の不履行、詐欺または重過失の場合を除き、ファンド、受益者または受託会社に対していかなる責任も負わない。

信託証書に基づき、受託会社は、サブ・ファンドのために、かつサブ・ファンドの資産からのみ、管理会社ならびに管理会社の関係会社、代理人および受任者ならびに管理会社およびこれらの者の役員、取締役、株主および支配者に対して、( ) サブ・ファンドの運営もしくはサブ・ファンドの受益証券の募集もしくは( ) かかる者の行為に関係し、もしくはこれらから生じ、もしくはこれらに基づき、または信託証書に基づきサブ・ファンドのために行われた事業もしくは業務に別途に関連して、管理会社が現実に一時的に負担したあらゆる損失、責任、損害、費用または経費（弁護士費用および会計士費用を含むが、これらに限定されない。）、判決および和解において支払われる金額（ただし、受託会社が、サブ・ファンドを代表して、かかる和解を承認していることを条件とする。）を補償するものとし、前記の者を前記のあらゆる損失、責任、損害、費用または経費から免責するものとする。ただし、かかる行為が故意の不履行、詐欺または重過失を構成する場合はこの限りでない。

管理会社は、平成24年3月末日現在、以下の投資信託の管理・運用を行っている。

国別(設立国)	種類別(基本的性格)	本数	純資産価額の合計
ケイマン諸島	契約型投資信託(アンブレラ・ファンドのサブ・ファンドを含む。)	30	7,981,291,510.69米ドル

(3) その他

本半期報告書提出前6か月以内において、訴訟事件その他管理会社およびサブ・ファンドに重要な影響を及ぼした事実、または及ぼすことが予想される事実はない。

[次へ](#)



## 5 管理会社の経理の概況

- a . 管理会社の最近 2 事業年度の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第129条第 5 項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . 管理会社の原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第 1 条の 3 第 7 項に規定する外国監査法人等をいう。）であるデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテから監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c . 管理会社の原文の財務書類は米ドルで表示されている。日本語の財務書類には、円貨換算が併記されている。日本円による金額は、平成24年 4 月27日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1 米ドル = 81.19円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。
- d . 管理会社の本国における監査人の商号は、2011年11月30日付で、デロイト・エス・エイからデロイト・オーディット・ソシエテ・ア・レスポンサビリテ・リミテに変更されている。

## (1) 資産及び負債の状況

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 貸借対照表

2011年12月31日現在

(単位:米ドル)

## 資産

	注記	2011年		2010年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
現金、中央銀行および郵便局における残高	30.1,30.3	28,709,957	2,330,961	20,457,879	1,660,975
金融機関に対するローンおよび貸付金	3,15,30.1,30.3	1,693,150,491	137,466,888	1,092,111,302	88,668,517
a) 要求払い		1,278,664,882	103,814,802	892,012,702	72,422,511
b) その他のローンおよび貸付金		414,485,609	33,652,087	200,098,600	16,246,005
顧客に対するローンおよび貸付金	30.1,30.3	8,268	671	189,891	15,417
株式およびその他の変動利回り有価証券	4,15,30.1,30.3	3,219	261	3,328	270
関連会社株式	4,5,15	876,775	71,185	873,028	70,881
無形資産	5	325,128	26,397	714,216	57,987
有形資産	5	1,015,610	82,457	1,131,990	91,906
前払金および未収収益	6,15	29,858,711	2,424,229	25,629,521	2,080,861
資産合計	7	1,753,948,159	142,403,051	1,141,111,155	92,646,815

財務書類に対する注記を参照のこと。

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 貸借対照表(続き)

2011年12月31日現在

(単位:米ドル)

## 負債

	注記	2011年		2010年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
金融機関に対する未払金	15,30.1	1,170,489,092	95,032,009	701,182,390	56,928,998
a) 要求払い		1,170,489,092	95,032,009	701,182,390	56,928,998
顧客に対する未払金	8,15,30.1	445,644,962	36,181,914	310,843,644	25,237,395
a) 要求払い		434,339,135	35,263,994	273,137,559	22,176,038
b) 満期日または予告期間が 確定しているもの		11,305,827	917,920	37,706,085	3,061,357
その他の負債	9	1,003,516	81,475	601,160	48,808
未払金および繰延利益	10,15	5,210,946	423,077	6,927,177	562,418
引当金		17,830,642	1,447,670	19,026,977	1,544,800
a) 課税引当金	11	17,140,409	1,391,630	18,207,435	1,478,262
b) その他の引当金	12	690,233	56,040	819,542	66,539
発行済み資本	13	37,117,969	3,013,608	37,117,969	3,013,608
準備金	14	50,099,588	4,067,586	48,009,475	3,897,889
繰越損益	14	85,279	6,924	2,442	198
当期利益		26,466,165	2,148,788	17,399,921	1,412,700
負債合計	17	1,753,948,159	142,403,051	1,141,111,155	92,646,815

財務書類に対する注記を参照のこと。

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## オフ・バランス・シート項目

2011年12月31日現在

(単位:米ドル)

	注記	2011年		2010年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
偶発債務	18,30.1	1,254,197	101,828	1,388,818	112,758
<u>内訳:</u>					
保証金および担保証券として 差入れた資産		1,254,197	101,828	1,388,818	112,758
信託運用	21	78,188,588,926	6,348,131,535	68,157,409,394	5,533,700,069

財務書類に対する注記を参照のこと。

## (2) 損益の状況

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 損益計算書

2011年12月31日に終了した年度

(単位:米ドル)

	注記	2011年		2010年	
		(米ドル)	(千円)	(米ドル)	(千円)
未収利息および類似収益		13,444,669	1,091,573	8,577,067	696,372
未払利息および類似費用		(4,795,868)	(389,377)	(2,054,782)	(166,828)
有価証券からの収益		348,254	28,275	269,695	21,897
株式およびその他の変動利回り有価証券からの収益		19	2	72	6
関連会社株式からの収益		348,235	28,273	269,623	21,891
未収手数料		90,983,509	7,386,951	73,813,018	5,992,879
未払手数料		(38,663,537)	(3,139,093)	(33,219,498)	(2,697,091)
金融業務の純利益		1,874,307	152,175	2,069,174	167,996
その他の事業収益	22	1,316,737	106,906	556,692	45,198
一般管理費用		(28,619,878)	(2,323,648)	(25,999,917)	(2,110,933)
a) スタッフ費用	24,25	(13,422,177)	(1,089,747)	(12,491,667)	(1,014,198)
内訳:					
- 賃金およびサラリー		(11,084,122)	(899,920)	(10,328,886)	(838,602)
- 社会保障費		(1,484,664)	(120,540)	(1,364,639)	(110,795)
内訳:					
- 年金に関する社会保障費		(961,286)	(78,047)	(949,520)	(77,092)
b) その他の一般管理費用	16,26	(15,197,701)	(1,233,901)	(13,508,250)	(1,096,735)
有形および無形資産に関する価値調整		(1,084,998)	(88,091)	(1,253,495)	(101,771)
その他の事業費用	23	(45,819)	(3,720)	(425,234)	(34,525)
経常収益にかかる税金	11,27.1	(7,338,386)	(595,804)	(4,015,751)	(326,039)
税引後経常収益		27,418,990	2,226,148	18,316,969	1,487,155
前勘定科目に表示されていないその他の税金	27.2	(952,825)	(77,360)	(917,048)	(74,455)
当期利益		26,466,165	2,148,788	17,399,921	1,412,700

財務書類に対する注記を参照のこと。

## 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

## 財務諸表に対する注記

2011年12月31日現在

## 注1 一般事項

## 1.1. 会社概況

三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(以下「当行」という。)は、ルクセンブルグにおいて1974年4月11日に株式会社として設立された。

1996年4月1日に、親会社の株式会社東京銀行が株式会社三菱銀行と合併して株式会社東京三菱銀行が設立され、バンク・オブ・トウキョウ(ルクセンブルグ)エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・三菱(ルクセンブルグ)エス・エイに名称を変更した。

2005年10月1日に、間接株主の株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ(以下「MTFG」という。)は、株式会社UFJホールディングス(以下「UFJ」という。)と合併し、新規金融グループの株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(以下「MUGG」という。)となった。

2006年1月1日に、親銀行の株式会社東京三菱銀行は、株式会社UFJ銀行と合併し、株式会社三菱東京UFJ銀行となり、バンク・オブ・トウキョウ・三菱(ルクセンブルグ)エス・エイは、バンク・オブ・トウキョウ・三菱UFJ(ルクセンブルグ)エス・エイに名称を変更した。

2007年4月2日に、当行は、共に持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUGG)の子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社が70%および株式会社三菱東京UFJ銀行が30%を共同で出資する子会社に変更された。その結果、バンク・オブ・トウキョウ・三菱UFJ(ルクセンブルグ)エス・エイは、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(以下「MUGC」という。)に名称を変更した。

2008年4月28日に、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイは、新株49,080株を発行し、資本金は1,817,968.52米ドル増加した。発行済株式資本総額は、現在37,117,968.52米ドルである。MUGCの主たる株主2社は、株式資本92.25%を保有しており、三菱UFJ信託銀行株式会社が63.72%および株式会社三菱東京UFJ銀行が28.53%を保有している。

取締役会のメンバーは、三菱UFJ信託銀行株式会社グループおよび株式会社三菱東京UFJ銀行のグループの専務取締役である。事業方針および評価基準は、ルクセンブルグの現行法規に定められている場合を除き、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループにおいて適用されているものに準拠して、取締役会によって決定および監督される。

## 1.2. 事業の性質

当行の事業目的は、当行自身およびルクセンブルグ大公国内外の第三者のための銀行業務または金融業務を行うこと、ならびに工業、商業、不動産といった上記の主目的に直接または間接的に関連するその他の全ての業務を行うことにある。

より具体的には、当行は投資運用サービスに活動を集中している。

当行における取引の大部分は、株式会社三菱東京UFJ銀行のグループ企業との間で、直接または間接的に完結するものである。

## 1.3. 財務書類

当行は、資本の表示通貨である米ドルを基準にして財務書類を作成している。当行の会計年度は、暦年と一致している。

## 注2 重要な会計方針の要約

当行の財務書類は、ルクセンブルグ大公国における法律および規制ならびにルクセンブルグ大公国の銀行部門で一般に公正妥当と認められている会計基準に準拠して、取得原価主義で作成されている。

これらを遵守するにあたって、以下の重要な会計基準が適用される。

### 2.1. 貸借対照表における取引計上日

貸借対照表における資産および負債は、かかる金額が確定した日、つまり権利移転日付で計上される。

### 2.2. 外貨

当行は、全ての取引を契約締結日における一または複数の取引通貨で計上する、複数通貨会計システムを採用している。

資産および負債は、貸借対照表の日付のスポット為替レートで米ドルに換算される。再評価によって生じる実現および未実現損益は、当期の損益に計上されるが、取得為替レートで計上される外国為替予約契約(スワップおよびヘッジ外国為替予約契約)によって特にカバーされたものから生じる実現および未実現損益はこの限りではない。

外貨建ての収益および費用は、日々、実勢為替レートで米ドルに換算される。

期末現在、全ての未決済の先渡取引は、満期までの残存期間に対応した貸借対照表の日付における実勢フォワード・レートで米ドルに換算される。

スポット取引およびスワップ取引に連動する未決済の先渡取引から生じる損益は、貸借対照表の日付に見越し計上される。かかる取引の再評価は、当期の損益に影響を与えない。

### 2.3. デリバティブ金融商品

金利スワップ、フォワード・レート契約、金融先物およびオプションのような、デリバティブ金融商品から派生している当行のコミットメントは、取引日にオフ・バランス・シート項目として計上される。

必要があれば、期末日に、当行の各コミットメントの時価による再評価によって生じる未実現損失に対して引当金が設定される。

当行は、2011年12月31日現在、9,918米ドルの引当金を計上した(2010年：なし)。当該引当金は、貸借対照表の負債側に「引当金：その他の引当金」として含まれている。

金融商品が明らかに資産または負債をカバーかつ経済的統一している場合、または金融商品が逆取引でヘッジされているためにオープン・ポジションが存在しない場合においては、かかる引当金は設定されない。

### 2.4. 貸倒れおよび回収不能債務に関する特定価値調整

取締役会において、貸倒れおよび回収不能とみなされた債務に関して特定価値調整を行うのが当行の方針である。

特定価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

### 2.5. 証書、ローンおよび貸付金ならびにリース取引にかかる見込み損失に対する価値調整

ローンおよび貸付金の見込み損失に対する価値調整がある場合は、関連する資産から控除される。

### 2.6. リスク持高に対する一括引当金

当行は、ルクセンブルグの税法に準拠して、銀行監督諮問管理法に規定されているように、リスク持高に対する一括引当金を設定することができる。引当金の目的は、年次決算時にはまだ確認されていないが具体化すると考えられるリスクを考慮することにある。

税務局長によって1997年12月16日に発行された指図書に従い、当行のリスク持高の税引前かつ1.25%を超えない当該引当金が設定された。

当行は、2011年12月31日現在、当該引当金を計上しなかった(2010年：なし)。

## 2.7. 譲渡可能有価証券

譲渡可能有価証券は、当初、購入価格で計上される。当初の評価には平均原価法が使用される。注2.5.の詳述に従って計算されたまたは価値が減少したことによって生じる価値調整は、勘定残高から控除される。

## 2.8. 有形および無形資産

有形および無形資産は、購入価格で評価される。耐用年数が限られている有形および無形固定資産の価値は、かかる資産の下記の耐用年数に渡って体系的に償却するために計算された価値調整分減少する。

ハードウェア機器：4年

ソフトウェア：4年および5年

その他の無形資産：5年

その他の有形資産：10年

## 2.9. 関連会社株式

貸借対照表の日付において、金融固定資産として保有される関連会社株式は、低価法で計上される。

## 2.10. 税金

税金は、関連する勘定が属する会計年度において発生主義で計上される。

## 注3 金融機関に対するローンおよび貸付金

金融機関に対するローンおよび貸付金は、要求払いのものを除き、残存期間別に以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
3か月以下	349,249,075	174,098,600
3か月超	65,236,534	26,000,000
	<u>414,485,609</u>	<u>200,098,600</u>

## 注4 譲渡可能有価証券

「関連会社株式」および「株式およびその他の変動利回り有価証券」の項目に表示されている譲渡可能有価証券は全て、876,775米ドルおよび3,219米ドル（2010年：873,028米ドルおよび3,328米ドル）の未上場有価証券で構成される。



## 関連会社株式の要約

2011年12月31日現在、当行は以下の会社の資本を少なくとも20%保有していた。

	取得原価 米ドル	保有資本 %	2011年12月31日 現在の資本およ び準備金 米ドル	2011年12月31日 終了年度の損益 米ドル
MUGCルクス・マネジメント・エ ス・エイ	486,861	100%	1,258,411	421,486
三菱UFJグローバルカストディ・ ジャパン株式会社	389,914	100%	730,184	147,087

## 注5 固定資産の変動

以下の変動は、当期中に当行の固定資産に対して生じたものである。

固定資産：

	期首現在 価値総額 米ドル	追加 米ドル	売却 米ドル	為替差額 米ドル	期末現在 価値総額 米ドル	価値調整 累計 米ドル	期末現在 価値純額 米ドル
1. 関連会社株式	873,028	0	0	3,747	876,775	0	876,775
2. 有形資産	12,843,660	618,005	(262,331)	(415,501)	12,783,833	(11,768,223)	1,015,610
a) ハードウェア	2,217,612	123,852	(259,344)	(71,741)	2,010,379	(1,791,744)	218,635
b) ソフトウェア	5,964,666	494,153	0	(192,961)	6,265,858	(5,605,104)	660,754
c) その他付属品、 家具、機器、車両	4,661,382	0	(2,987)	(150,799)	4,507,596	(4,371,375)	136,221
3. 無形資産	1,945,439	0	0	0	1,945,439	(1,620,311)	325,128
有価約因に基づい て取得したのれん	1,945,439	0	0	0	1,945,439	(1,620,311)	325,128

価値ある対価として取得されたのれんは、他機関の顧客の一部の買収の価値を表す。

## 注6 前払金および未収収益

当行の前払金および未収収益は以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
前払法人税	1,524,915	1,790,544
未収利息	778,407	354,631
前払一般経費	4,113,688	6,059,599
信託業務手数料	3,962,135	3,432,212
全体保管手数料	8,211,841	7,415,730
投資ファンド手数料	4,045,082	3,480,559
その他の前払金(主に未収付加価値税(VAT)および富 裕税を含む)	3,954,325	2,509,518
実現スワップ自己損益の中立化	2,538,894	0
管理会社手数料	653,372	517,246
その他の未収収益	76,052	69,482
	<u>29,858,711</u>	<u>25,629,521</u>

## 注7 外貨建て資産

2011年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て資産の総額は、737,271,043米ドル(2010年：861,220,282米ドル)である。

## 注8 顧客未払金

要求払いのものを除く債務は、残存期間別に以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
3か月以下	11,045,429	37,706,085
3か月超	260,398	0
	<u>11,305,827</u>	<u>37,706,085</u>

## 注9 その他の負債

当行のその他の負債は以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
優先債権者	697,184	287,729
諸債権者	306,332	313,431
	<u>1,003,516</u>	<u>601,160</u>

## 注10 未払金および繰延利益

当行の未払金および繰延利益は以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
未払利息	319,496	309,021
未払一般経費	271,822	198,285
未払手数料	4,488,637	5,839,691
実現スワップ自己損益の中立化	0	524,442
その他の未払費用	4,922	53,418
その他の仮受金	126,069	2,320
	<u>5,210,946</u>	<u>6,927,177</u>

## 注11 税金 - 為替差損失：繰延税金

ルクセンブルグの財政法上、当行の貸借対照表および損益計算書はユーロ表示が義務付けられている。財政目的で当行の株式をユーロ等価物に換算し未実現損益が生じたために、財政目的で確定された当行の収益が、会計目的で報告された収益と著しく異なることがあり得る。

銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1987年7月16日(改正)法に準拠して、通常の状況下においては、米ドルがユーロに対して強く(ドル高に)なったことで生じる未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲について中和することができる。

ただし、銀行の投資株式にかかる為替換算利益の財政的中和が認められた1983年7月23日法に準拠して、通常の状況下においては、米ドルがユーロに対して強く(ドル高に)なったことで生じる将来の未実現利益は、過去の繰越未実現損失の金額を超える範囲についてのみ中和することができる。

その結果、株式にかかる未実現換算損失は、時間差異から生じるものと考えられ、当行は会計所得にかかる所得税を繰延税とする。

2011年12月31日現在、米ドルがユーロに対して強く(ドル高に)なったため、負の中和ポジションは減少し、当行は536,775米ドル(2010年：1,942,382米ドル)に相当する繰延税の戻入れを行った。繰延税の戻入れは、損益計算書において「経常収益にかかる税金」の項目に表示されている。

ユーロ建て保有され1,653,368米ドル(2010年12月31日：2,263,364米ドル)に相当する繰延税の引当金

残高は、負債の「引当金：課税引当金」の項目に表示されている。

#### 注12 その他の引当金

当行のその他の引当金は以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
報酬引当金	680,315	469,542
先渡取引の未実現損失に対する引当金(注2.3.)	9,918	0
訴訟引当金(注23)	0	350,000
	<u>690,233</u>	<u>819,542</u>

#### 注13 発行済み資本

当行の発行済みかつ全額払込み済み資本は37,117,969米ドルである。

#### 注14 準備金および繰越損益の変動

	法定準備金 米ドル	その他の準備金 米ドル	繰越損益 米ドル
2011年1月1日現在の残高	3,711,797	44,297,678	2,442
2010年12月31日終了年度の利益			17,399,921
利益の増加			
- 株主への配当金支払			(15,226,971)
- 準備金への振替		2,090,113	(2,090,113)
2011年12月31日現在の残高	<u>3,711,797</u>	<u>46,387,791</u>	<u>85,279</u>

ルクセンブルグの法律に従い、当行は毎年の純利益の最低5%相当額を法定準備金として、かかる準備金が株式資本の10%に達するまで、充当しなければならない。当該充当は翌年に行われる。法定準備金の分配は制限されている。

当行は、ルクセンブルグの法律に基づいて、当該年度が支払期限である富裕税のすべてまたは一部について税額控除の適用を選択した。ただし、当該税額控除は、同年度が支払期限である税額控除調整前の法人税額を上限とする。当該控除から利益を得るためには、翌年度末以前に富裕税額控除の5倍にあたる金額を特別準備金に計上するという立場を表明しなければならない。総額13,387,791米ドル(2010年：11,297,678米ドル)の富裕税準備金は、当行のその他の準備金に含まれている。

2011年度中、当行は、3,331,113米ドルを富裕税準備金に割り当て、1,241,000米ドルの2005年度富裕税準備金の取崩しを行った。

	2011年 富裕税準備金 米ドル	2011年 富裕税準備金 ユーロ
2006年	2,498,676	2,601,000
2007年	3,304,122	2,800,000
2008年	4,081,958	2,900,000
2009年	373,035	260,000
2010年	3,130,000	2,333,121
2011年12月31日現在の残高	13,387,791	10,894,121

2005年に、株主は、総額60,000,000米ドルの特別オンライン費用準備金の設定を承認した。同年に、当行は、当該準備金から50,000,000米ドルを使って特別オンライン費用から生じた損失を補填した。残りの10,000,000米ドルは、当行の2011年12月31日現在のその他の準備金に含まれている。

#### 注15 関連会社残高

2011年12月31日(および2010年12月31日)現在、以下の関連会社残高が未決済となっている。

#### 資産

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,551,174,237	985,801,720
株式およびその他の変動利回り有価証券	1	1
関連会社株式	876,775	873,028
前払金および未収収益	7,999,462	6,853,634
	1,560,050,475	993,528,383

#### 負債

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
金融機関に対する未払金	1,169,586,320	699,269,235
顧客に対する未払金	15,364,060	32,031,297
未払金および繰延利益	1,589,942	1,386,541
	1,186,540,322	732,687,073

当行は、2011年12月31日現在および同日に終了した会計年度において、国際会計基準第24号「関連当事者についての開示」で定義されるとおり、取引条件が一般の独立当事者間取引と同様でない、いかなる重大な関係会社間取引をも締結していない。

当行の要求により、ルクセンブルグ監督当局(CSSF)は、通達06/273(改訂済)のパート 、ポイント24に基づいて、大口エクスポージャー規制の計算にグループ(三菱UFJフィナンシャル・グループ)に対するエクスポージャーを全額適用除外とすることを認めた。2011年12月31日現在、グループに関する当該適用除外金額は、1,558,809,805米ドルであり、内訳は以下のとおりである。

	2011年 米ドル
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,551,146,469
外国為替取引(想定支払金額の2%)	7,663,336
	<u>1,558,809,805</u>

#### 注16 監査法人に対する未払報酬

監査法人から当行に請求された、付加価値税(VAT)を除く報酬およびそれぞれの全体的なネットワークは、以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
財務書類の監査	182,307	195,063
税金アドバイス報酬	17,964	32,473
その他の報酬	96,503	54,099
	<u>296,774</u>	<u>281,635</u>

当期の報酬は、発生主義に基づいて表示されている。

#### 注17 外貨建て負債

2011年12月31日現在、米ドルに換算した、当行の外貨建て負債の総額は、743,455,076米ドル(2010年：864,643,846米ドル)である。

#### 注18 偶発債務

当行の偶発債務は、以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
念書	1,254,197	1,388,818

期末現在、関連会社残高はなかった。

#### 注19 コミットメント

当行は、貸借対照表およびオフ・バランス・シートのいずれにも開示されていないが、当行の財政状態を査定する上で重要な一定のコミットメントを締結した。かかるコミットメントの詳細は以下のとおりである。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
建物の固定賃貸料支払契約に関するコミットメント	4,199,681	520,170

期末現在、関連会社残高はなかった。

#### 注20 通貨為替レート、金利およびその他の市場金利に連動する運用

2011年12月31日および2010年12月31日現在、流通している先渡取引の種類は以下のとおりである。

#### 通貨為替レートに連動する運用

- 為替先渡取引(スワップ、アウトライト)

外貨為替レートと連動する運用は、大抵、持高をカバーする目的で行われる。

#### 注21 投資運用業務および引受業務

当行が提供する運用および代理業務には、以下の項目が含まれる。

- 譲渡可能有価証券の保管および管理事務
- 信託代理
- 代理店機能
- ポートフォリオ運用および顧問

#### 注22 その他の事業収益

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
2010年度に関する富裕税過払いの調整	605,665	0
2005年度、2006年度および2007年度に関する法人税還付金	406,625	0
過年度の付加価値税(VAT)還付金	0	898
過年度の一般経費調整からの利益	172,314	326,651
過年度の利子の調整	435	33,832
過年度の手数料の調整	101,641	177,774
その他	30,057	17,537
	<u>1,316,737</u>	<u>556,692</u>

#### 注23 その他の事業費用

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
固定資産売却損	0	3,307
過年度の一般経費調整からの費用	29,102	28,198
過年度の利子	395	0
過年度の手数料	15,950	43,515
訴訟引当金(1)	0	350,000
その他	372	214
	<u>45,819</u>	<u>425,234</u>

(1) 訴訟引当金は、当行に対する申立てに関するものである。2011年1月に両当事者はすでに和解し、解決した。

## 注24 従業員数

当期における当行の平均従業員数は以下のとおりである。

	2011年 人数	2010年 人数
上級管理職	13	13
中間管理職	34	24
従業員	62	74
	<hr/> 109	<hr/> 111

## 注25 経営者報酬

当期に当行は、当行の管理職に対しその経営責任を考慮して以下のとおり手当を与えた。

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
上級管理職	<hr/> 3,145,747	<hr/> 3,087,116

当期中に取締役会および一般管理職のメンバーとの間で年金に関する契約は結ばれなかった。

2011年12月31日および2010年12月31日現在、当行は、取締役会および一般管理職のメンバーに対して貸付および与信をしていなかった。

## 注26 その他の一般管理費用

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
賃貸および関連費用	1,241,132	1,171,181
通信費用	346,873	361,965
専門家報酬	516,430	540,526
データ費用	714,272	557,425
維持費	786,637	694,431
旅費、交通費、出張費	153,661	154,674
業務費用	3,729,670	3,118,331
システム費用	5,687,134	5,668,850
業務契約	1,349,280	690,896
その他の費用	672,612	549,971
	<hr/> 15,197,701	<hr/> 13,508,250

## 注27 税金

## 27.1. 経常収益にかかる税金

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
法人税	6,038,997	4,548,061
繰延法人税(注11)	(410,968)	(1,479,895)
地方事業税	1,836,164	1,410,071
繰延地方事業税(注11)	(125,807)	(462,486)
	<hr/> 7,338,386	<hr/> 4,015,751

## 27.2. 前勘定科目に表示されていないその他の税金

	2011年 米ドル	2010年 米ドル
富裕税（注14）	619,088	624,197
付加価値税（VAT）	302,793	244,090
その他の税金	30,944	48,761
	952,825	917,048

## 注28 親会社

2011年12月31日現在、当行は、日本の法律に準拠して設立され登録事務所を東京都に持つ、共に持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFJ）の子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社

が63.72%および株式会社三菱東京UFJ銀行が28.53%を共同で出資する子会社に変更された。持株会社である三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFJ）の連結財務書類は、日本の郵便番号100、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号所在の本社より入手することができる。

## 注29 預金保証制度

1989年9月25日に、全てのルクセンブルグ金融機関の銀行部門が、非営利団体である「ルクセンブルグ預金保証協会」（以下「AGDL」という。）のメンバーになった。

1997年6月11日に改正された1993年4月5日法および2009年2月18日法に準拠して、AGDLの唯一の目的は、全メンバー金融機関の顧客預金をカバーする相互保証制度（以下「保証」という。）を確立することにある。保証によってカバーされる顧客には、国籍や居住国を問わず自然人である全ての預金者が含まれる。同様に、欧州連合加盟国の法律のもとで設立された、小規模であるため2002年12月19日営利企業法（改正済）の第35条に従い省略された財務書類の作成が認められている小会社も、保証によってカバーされる。

設立時のメンバーが支払不能に陥った場合、AGDLは、100,000ユーロまたは等価の外貨を上限とする弁済金を保証することにより、全ての現金預金者を保護する。全ての通貨が、区別されることなく保護される。同一金融機関における口座数または単独名義預金か連名名義預金かに関わらず、いかなる預金者もかかる金額より多く受け取ることはできない。

2000年7月27日法は、銀行は投資保証制度にも属さなければならないと規定している。この追加保証は、投資取引から生じた申し立ての弁済金として20,000ユーロをカバーするものである。

保証合計額は、いかなる場合においても一顧客当たり120,000ユーロ（預金保証の100,000ユーロおよび投資弁償の20,000ユーロ）を超えることはなく、絶対的な数値であり、いかなる利害関係またはその他の金額によって増額することはできない。

2011年12月31日（および2010年12月31日）現在、当行は、自然人名義の口座を引き受けておらず、潜在的な保証債務の認識における引当金を設定していない。



## 注30 金融商品の開示

## 30.1. 主要な非トレーディング金融商品

2011年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル
金融資産					
商品クラス					
手元現金	559	0	0	0	559
B C L 残高	28,709,398	0	0	0	28,709,398
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,627,913,957	65,236,534	0	0	1,693,150,491
顧客に対するローンおよび貸付金	8,268	0	0	0	8,268
株式およびその他の変動利回り有価証券	0	0	0	3,219	3,219
合計	1,656,632,182	65,236,534	0	3,219	1,721,871,935
金融負債					
商品クラス					
金融機関に対する未払金	1,170,489,092	0	0	0	1,170,489,092
顧客に対する未払金	445,384,564	260,398	0	0	445,644,962
偶発債務としてオフ・バランスシートに開示されている項目	1,254,197	0	0	0	1,254,197
担保証券として差し入れられた保証金および資産					
合計	1,617,127,853	260,398	0	0	1,617,388,251

2010年12月31日現在、クラス別および残存期間別の主要な非トレーディング金融商品(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)は以下のとおりである。

米ドルによる簿価	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル
<b>金融資産</b>					
<b>商品クラス</b>					
手元現金	558	0	0	0	558
BCL残高	20,457,321	0	0	0	20,457,321
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,066,111,302	26,000,000	0	0	1,092,111,302
顧客に対するローンおよび貸付金	189,891	0	0	0	189,891
株式およびその他の変動利回り有価証券	0	0	0	3,328	3,328
合計	1,086,759,072	26,000,000	0	3,328	1,112,762,400
<b>金融負債</b>					
<b>商品クラス</b>					
金融機関に対する未払金	701,182,390	0	0	0	701,182,390
顧客に対する未払金	310,843,644	0	0	0	310,843,644
偶発債務としてオフ・バランスシートに開示されている項目	1,388,818	0	0	0	1,388,818
担保証券として差し入れられた保証金および資産					
合計	1,013,414,852	0	0	0	1,013,414,852

30.2. デリバティブ・非トレーディング金融商品

2011年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品  
(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの 想定元本	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
金融資産						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	65,677,209	0	0	0	65,677,209	551,324
スワップ	382,109,180	0	0	0	382,109,180	4,303,659
合計	447,786,389	0	0	0	447,786,389	4,854,983
金融負債						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	54,426,488	0	0	0	54,426,488	419,348
スワップ	197,960,012	0	0	0	197,960,012	1,807,221
合計	252,386,500	0	0	0	252,386,500	2,226,569

上記の金額には、取引日が2011年12月31日以前で、評価日が2011年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

2010年12月31日現在、クラス別および残存期間別の店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品  
(当行はトレーディングポートフォリオを有していない。)は以下のとおりである。

米ドルによる未払いの 想定元本	3か月以下 米ドル	3か月超 1年以下 米ドル	1年超 5年以下 米ドル	5年超 米ドル	合計 米ドル	公正価値 米ドル
金融資産						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	61,232,663	0	0	0	61,232,663	1,033,227
スワップ	490,823,932	0	0	0	490,823,932	6,401,698
合計	552,056,595	0	0	0	552,056,595	7,434,925
金融負債						
商品クラス						
外国為替取引						
先渡	309,162,814	0	0	0	309,162,814	5,122,431
スワップ	512,266,543	0	0	0	512,266,543	2,802,008
合計	821,429,357	0	0	0	821,429,357	7,924,439

上記の金額には、取引日が2010年12月31日以前で、評価日が2010年12月31日以降である店頭デリバティブ・非トレーディング金融商品が含まれる。

30.3. 主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクに関する情報

2011年12月31日現在、当行は以下の、主要な非トレーディング金融商品に対する信用リスクにさらされている。

	2011年 簿価 米ドル	2010年 簿価 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
現金、B C L 残高	28,709,957	20,457,879
E U加盟国	28,709,957	20,457,879
金融機関に対するローンおよび貸付金	1,693,150,491	1,092,111,302
E U加盟国	20,122,476	9,713,122
北および中央アメリカ	880,131,405	244,630,008
アジア	792,786,095	837,703,130
ヨーロッパ(非E U加盟国)	88,237	2,390
オーストラリアおよびニュージーランド	22,278	62,652
顧客に対するローンおよび貸付金	8,268	189,891
E U加盟国	0	189,891
アジア	8,268	0
株式およびその他の変動利回り有価証券	3,219	3,328
E U加盟国	3,219	3,328
合計	1,721,871,935	1,112,762,400

30.4. デリバティブ・非トレーディング金融商品に関する情報

	2011年 未収想定元本 米ドル	2010年 未収想定元本 米ドル
金融資産		
商品クラス別かつ地域別		
外国為替取引		
先渡		
EU加盟国	51,834,359	110,849,480
アジア	6,163,358	242,638,000
アメリカ	62,259,174	12,843,398
スワップ		
アジア	0	246,700,743
EU加盟国	580,574,186	759,964,811
北および中央アメリカ	1,970,380	0
合計	702,801,457	1,372,996,432

[次へ](#)

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

BALANCE SHEET AND OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2011

(expressed in USD)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## BALANCE SHEET

December 31, 2011

(in USD)

## A S S E T S

	Notes	2011	2010
Cash, balances with central banks and post office banks	30.1, 30.3	28.709.957	20.457.879
Loans and advances to credit institutions	3, 15, 30.1, 30.3	1.693.150.491	1.092.111.302
a) repayable on demand		1.278.664.882	892.012.702
b) other loans and advances		414.485.609	200.098.600
Loans and advances to customers	30.1, 30.3	8.268	189.891
Shares and other variable-yield securities	4, 15, 30.1, 30.3	3.219	3.328
Shares in affiliated undertakings	4, 5, 15	876.775	873.028
Intangible assets	5	325.128	714.216
Tangible assets	5	1.015.610	1.131.990
Prepayments and accrued income	6, 15	<u>29.858.711</u>	<u>25.629.521</u>
TOTAL ASSETS	7	<u><u>1.753.948.159</u></u>	<u><u>1.141.111.155</u></u>

See notes to the accounts.



## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## BALANCE SHEET

December 31, 2011

(in USD)

- continued -

## L I A B I L I T I E S

	Notes	2011	2010
Amounts owed to credit institutions	15, 30.1	1.170.489.092	701.182.390
a) repayable on demand		1.170.489.092	701.182.390
Amounts owed to customers	8, 15, 30.1	445.644.962	310.843.644
a) repayable on demand		434.339.135	273.137.559
b) with agreed maturity dates or periods of notice		11.305.827	37.706.085
Other liabilities	9	1.003.516	601.160
Accruals and deferred income	10, 15	5.210.946	6.927.177
Provisions		17.830.642	19.026.977
a) provisions for taxation	11	17.140.409	18.207.435
b) other provisions	12	690.233	819.542
Subscribed capital	13	37.117.969	37.117.969
Reserves	14	50.099.588	48.009.475
Result brought forward	14	85.279	2.442
Profit for the financial year		<u>26.466.165</u>	<u>17.399.921</u>
TOTAL LIABILITIES	17	<u>1.753.948.159</u>	<u>1.141.111.155</u>

See notes to the accounts.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## OFF BALANCE SHEET ITEMS

December 31, 2011

(in USD)

	Notes	2011	2010
Contingent liabilities	18, 30.1	1.254.197	1.388.818
<u>of which:</u>			
guarantees and assets pledged as collateral security		1.254.197	1.388.818
Fiduciary operations	21	78.188.588.926	68.157.409.394

See notes to the accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2011  
(expressed in USD)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## PROFIT AND LOSS ACCOUNT

Year ended December 31, 2011

(in USD)

	Notes	2011	2010
Interest receivable and similar income		13.444.669	8.577.067
Interest payable and similar charges		(4.795.868)	(2.054.782)
Income from securities		348.254	269.695
Income from shares and other variable yield securities		19	72
Income from shares in affiliated undertakings		348.235	269.623
Commission receivable		90.983.509	73.813.018
Commission payable		(38.663.537)	(33.219.498)
Net profit on financial operations		1.874.307	2.069.174
Other operating income	22	1.316.737	556.692
General administrative expenses		(28.619.878)	(25.999.917)
a) staff costs	24, 25	(13.422.177)	(12.491.667)
<u>of which:</u>			
- wages and salaries		(11.084.122)	(10.328.886)
- social security costs		(1.484.664)	(1.364.639)
<u>of which:</u>			
- social security costs relating to pensions		(961.286)	(949.520)
b) other administrative expenses	16, 26	(15.197.701)	(13.508.250)
Value adjustments in respect of tangible and intangible assets		(1.084.998)	(1.253.495)
Other operating charges	23	(45.819)	(425.234)
Tax on profit on ordinary activities	11, 27.1	<u>(7.338.386)</u>	<u>(4.015.751)</u>
Profit on ordinary activities after tax		27.418.990	18.316.969
Other taxes not shown under the preceding items	27.2	<u>(952.825)</u>	<u>(917.048)</u>
Profit for the financial year		<u><u>26.466.165</u></u>	<u><u>17.399.921</u></u>

See notes to the accounts.

MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

## NOTE 1 - GENERAL

1.1. Corporate matters

Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. ("the Bank") was incorporated in Luxembourg on April 11, 1974 as a société anonyme.

On April 1, 1996, the Parent Bank, The Bank of Tokyo, Ltd., merged with The Mitsubishi Bank, Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi Ltd., and Bank of Tokyo (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A..

On October 1, 2005, the indirect shareholder, Mitsubishi Tokyo Financial Group, Inc. (MTFG) merged with UFJ Holdings, Inc. (UFJ) and formed a new financial group, Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG).

On January 1, 2006, the Parent Bank, The Bank of Tokyo-Mitsubishi, Ltd. merged with UFJ Bank Limited to form The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd., and Bank of Tokyo-Mitsubishi (Luxembourg) S.A. changed its name to Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A..

On April 2, 2007, the company became a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 70% and Bank of Tokyo Mitsubishi UFJ Ltd. by 30%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG). Consequently, Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A. changed its name to Mitsubishi UFJ Global Custody S.A. (MUGC).

On April 28, 2008, Mitsubishi UFJ Global Custody S.A., has issued 49,080 new shares and the capital of the company has been increased by USD 1,817,968,52. The total subscribed share capital is currently set at USD 37,117,968,52. The two major shareholders of MUGC hold 92,25% of the capital, Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%.

The members of the Board of Directors are Senior Executives of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation Group and The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd Group. The business policy and valuation principles, unless prescribed by the legal requirements existing in Luxembourg, are determined and monitored by the Board of Directors in accordance with those applied in Mitsubishi UFJ Financial Group.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

1.2. Nature of business

The object of the Bank is the undertaking for its own account, as well as for the account of third parties either within or outside the Grand-Duchy of Luxembourg, of any banking or financial operations, as well as all other operations, whether industrial or commercial or in real estate, which directly or indirectly relate to the main object described above.

More specifically, the Bank concentrates its activities on investment management services.

A significant volume of the Bank's transactions is concluded directly or indirectly with companies of The Bank of Tokyo - Mitsubishi UFJ, Ltd Group.

1.3. Annual accounts

The Bank prepares its annual accounts in US Dollars (USD), the currency in which the capital is expressed. The Bank's accounting year coincides with the calendar year.

## NOTE 2 - SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The Bank prepares its annual accounts under the historical cost principle in accordance with the laws and regulations in force in the Grand-Duchy of Luxembourg and on the basis of accounting principles generally accepted in the banking sector in the Grand-Duchy of Luxembourg.

In observing these, the following significant accounting policies are applied.

2.1. The date of recording of transactions in the balance sheet

Assets and liabilities are stated in the balance sheet on the date the amounts concerned become cleared funds, that is, on their date of effective transfer.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## 2.2. Foreign currencies

The Bank maintains a multi-currency accounting system which records all transactions in the currency or currencies of the transaction, on the day on which the contract is concluded.

Assets and liabilities are converted into USD at the spot exchange rates applicable at the balance sheet date. Both realised and unrealised profits and losses arising on revaluation are accounted for in the profit and loss account for the year, except for those resulting from items specifically covered by a forward foreign exchange contract (swap and hedging forward foreign exchange contract) which are recorded at historical exchange rates.

Revenues and expenses in foreign currencies are translated into USD daily at the prevailing exchange rates.

At the year end all unsettled forward transactions are translated into USD at the forward rate prevailing on the Balance Sheet date for the remaining maturities.

Results on unsettled forward transactions linked to spot transactions and on swap transactions are accrued at the balance sheet date. The revaluation of these transactions does not affect the result of the financial year.

## 2.3. Financial instruments derivatives

The Bank's commitments deriving from the derivatives financial instruments such as interest rate swaps, forward rate agreements, financial futures and options are recorded on the transaction date among the off balance sheet items.

At the year end, where necessary, a provision is set up in respect of individual unrealised losses resulting from the revaluation of the Bank's commitments at market value.

As at December 31, 2011, the Bank has booked a provision of USD 9.918 (2010: USD 0). This provision is included on the liabilities side of the balance sheet under the caption "Provisions: other provisions".



## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

No provision is set up in those cases where a financial instrument clearly covers an asset or a liability and economic unity is established or where a financial instrument is hedged by a reverse transaction so that no open position exists.

#### 2.4. Specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts

It is the Bank's policy to establish specific value adjustments in respect of doubtful and irrecoverable debts, as deemed appropriate by the Board of Directors.

Value adjustments, if any, are deducted from the assets to which they relate.

#### 2.5. Value adjustments for possible losses on bills, loans and advances and leasing transactions

The value adjustments for possible losses on loans and advances, if any, are deducted from the assets to which they relate.

#### 2.6. Lump-sum provision for risk exposures

In accordance with the Luxembourg tax legislation, the Bank can establish a lump-sum provision for risk exposures, as defined in the legislation governing prudential supervision of banks.

The purpose of the provision is to take account of risks which are likely to crystallise but which have not yet been identified as at the date of preparation of the annual accounts.

Pursuant to the Instructions issued by the Directeur des Contributions on December 16, 1997, this provision was made before taxation and did not exceed 1,25% of the Bank's risk exposures.

The Bank has not constituted any provision as of December 31, 2011 (2010: USD 0).

#### 2.7. Transferable securities

Transferable securities are recorded initially at their purchase price. The average cost method is used for initial recognition. Value adjustments, calculated as described in note 2.5. or arising from a diminution of value, are deducted from the account balance.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

2.8. Tangible and intangible assets

Tangible and intangible assets are valued at purchase price. The value of tangible and intangible fixed assets with limited useful economic lives is reduced by value adjustments calculated to write off the value of such assets systematically over their useful economic lives as follows:

Hardware equipment: 4 years;  
 Software: 4 years and 5 years;  
 Other intangible assets: 5 years;  
 Other tangible assets: 10 years.

2.9. Shares in affiliated undertakings

At the balance sheet date, shares in affiliated undertakings held as financial fixed assets are stated at the lower of cost or market value.

2.10. Taxes

Taxes are accounted for on an accruals basis in the accounts of the year to which they relate.

## NOTE 3 - LOANS AND ADVANCES TO CREDIT INSTITUTIONS

Loans and advances to credit institutions other than those repayable on demand may be analysed according to their remaining maturity as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Not more than three months	349.249.075	174.098.600
More than three months	65.236.534	26.000.000
	<u>414.485.609</u>	<u>200.098.600</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 4 - TRANSFERABLE SECURITIES

Transferable securities shown under the items "Shares in affiliated undertakings" and "Shares and other variable yield securities" consist entirely of unlisted securities for USD 876.775 and USD 3.219 (2010: USD 873.028 and USD 3.328).

Summary of shares in affiliated undertakings

At December 31, 2011, the Bank held at least 20 % of the capital of the following companies:

	Cost	Capital held	Capital and reserves at 31/12/2011	Result for the year ended 31/12/2011
	USD	%	USD	USD
MUGC LUX MANAGEMENT S.A.	486.861	100 %	1.258.411	421.486
MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY JAPAN Limited	389.914	100 %	730.184	147.087

[次へ](#)

## NOTE 5 - MOVEMENTS IN FIXED ASSETS

The following movements have occurred in the Bank's fixed assets in the course of the financial year:

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## FIXED ASSETS:

	Gross value at the beginning of the financial year	Additions	Disposals	Exchange difference	Gross value at the end of the financial year	Cumulative value adjustments	Net value at the end of the financial year
	USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
1. Shares in affiliated undertakings	873.028	0	0	3.747	876.775	0	876.775
2. Tangible assets	12.843.660	618.005	(262.331)	(415.501)	12.783.833	(11.768.223)	1.015.610
a) Hardware	2.217.612	123.852	(259.344)	(71.741)	2.010.379	(1.791.744)	218.635
b) Software	5.964.666	494.153	0	(192.961)	6.265.858	(5.605.104)	660.754
c) Other fixtures and fittings, flat furniture, equipment and vehicles	4.661.382	0	(2.987)	(150.799)	4.507.596	(4.371.375)	136.221
3. Intangible assets	1.945.439	0	0	0	1.945.439	(1.620.311)	325.128
Goodwill acquired for valuable consideration	1.945.439	0	0	0	1.945.439	(1.620.311)	325.128

Goodwill acquired for valuable consideration represents the value of the takeover of part of the client base of another institution.

[次へ](#)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 6 - PREPAYMENTS AND ACCRUED INCOME

The Bank's prepayments and accrued income may be analysed as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Prepaid income taxes	1.524.915	1.790.544
Accrued interest income	778.407	354.631
Prepaid general expenses	4.113.688	6.059.599
Commission on fiduciary operations	3.962.135	3.432.212
Commission on global custody	8.211.841	7.415.730
Commission on investment funds	4.045.082	3.480.559
Other prepayments (including mainly VAT & Net worth tax receivable)	3.954.325	2.509.518
Neutralization of realized swap for own result	2.538.894	0
Commission from Management Companies	653.372	517.246
Other accrued income	76.052	69.482
	<u>29.858.711</u>	<u>25.629.521</u>

## NOTE 7 - FOREIGN CURRENCY ASSETS

At December 31, 2011 the aggregate amount of the Bank's assets denominated in foreign currencies, translated into USD, is USD 737.271.043 (2010: USD 861.220.282).

## NOTE 8 - AMOUNTS OWED TO CUSTOMERS

Debts other than those repayable on demand may be analysed according to their remaining maturity as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Not more than three months	11.045.429	37.706.085
More than three months	260.398	0
	<u>11.305.827</u>	<u>37.706.085</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 9 - OTHER LIABILITIES

The Bank's other liabilities may be analysed as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Preferential creditors	697.184	287.729
Sundry creditors	306.332	313.431
	<u>1.003.516</u>	<u>601.160</u>

## NOTE 10 - ACCRUALS AND DEFERRED INCOME

The Bank's accruals and deferred income may be analysed as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Accrued interest expenses	319.496	309.021
Accrued general expenses	271.822	198.285
Accrued commission	4.488.637	5.839.691
Neutralization of realized swap for own result	0	524.442
Other accrued expenses	4.922	53.418
Other suspense receipt	126.069	2.320
	<u>5.210.946</u>	<u>6.927.177</u>

## NOTE 11 - TAXATION - EXCHANGE DIFFERENCE: DEFERRED TAXATION

Under Luxembourg fiscal regulations, the Bank's fiscal balance sheet and its results of operations are required to be expressed in Euro. The earnings of the Bank as determined for fiscal purposes can differ substantially from earnings reported for accounting purposes as a result of unrealised profits or losses on the translation of the Bank's equity into Euro equivalents for fiscal purposes.

In accordance with the Law of July 16, 1987 (as modified), which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, unrealised gains which may be caused by a rise in the USD against the Euro can, under normal circumstances, be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

In accordance with the Law of July 23, 1983, however, which allows the fiscal neutralisation of translation gains on exchange on the investment of equity in banks, future unrealised gains which may be caused by a rise in the US dollar against the Euro can, under normal circumstances, only be neutralised to the extent of the amount that exceeds the unrealised translation losses previously carried forward.

Consequently, unrealised translation losses on equity are considered to result from a timing difference and the Bank has provided for revenue taxes on the accounting income as deferred taxation.

At December 31, 2011, due to the appreciation of the US dollar against Euro, the negative neutralisation position has decreased and the Bank has written back deferred taxes for the equivalent of USD 536.775 (2010: USD 1.942.382). Deferred taxes written back are shown in the Profit and Loss Account under "Tax on profit on ordinary activities".

The balance of the provision for deferred taxation, which is kept in Euro and amounts to the equivalent of USD 1.653.368 (December 31, 2010: USD 2.263.364) is shown under the liabilities item "Provisions: provisions for taxation".

## NOTE 12 - OTHER PROVISIONS

The Bank's other provisions may be analysed as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Provision for remuneration	680.315	469.542
Provision for unrealised losses on forward deals (note 2.3)	9.918	0
Provision for litigation (note 23)	0	350.000
	<u>690.233</u>	<u>819.542</u>

## NOTE 13 - SUBSCRIBED CAPITAL

The Bank's subscribed and fully paid up capital amounts to USD 37.117.969.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 14 - MOVEMENTS IN RESERVES AND RESULT BROUGHT FORWARD

	Legal reserve USD	Other reserves USD	Resultbrought forward USD
Balance at January 1, 2011	3.711.797	44.297.678	2.442
Profit for the year ended December 31, 2010			17.399.921
Appropriation of profit			
- Dividends paid to shareholders			(15.226.971)
- Transfer to reserves		2.090.113	(2.090.113)
Balance at December 31, 2011	<u>3.711.797</u>	<u>46.387.791</u>	<u>85.279</u>

Under Luxembourg law, the Bank must appropriate to a legal reserve an amount equivalent to at least 5% of the annual net profit until such reserve is equal to 10% of the share capital.

This appropriation is made in the following year. Distribution of the legal reserve is restricted.

Based on the Luxembourg tax law, the Bank has elected to get a tax credit for all or part of the net worth tax due for that year. This tax credit is however, limited to the amount of the corporate income tax due for the same year before the imputation of any tax credits. In order to profit from this credit, the Bank must commit itself to post before the end of the subsequent year an amount equal to five times the net worth tax credit to a special reserve, which has to be maintained for a period of five years. The reserve for net worth tax is included in the Bank's other reserve for a total amount of USD 13.387.791 (2010: USD 11.297.678).

During the year 2011, the Bank has allocated an amount of USD 3.331.113 to Reserve for Net Worth Tax and reversed the available Reserve for Net Worth Tax of 2005 which amounted to USD 1.241.000.



## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

Years	2011	2011
	Reserve for Net Worth Tax USD	Reserve for Net Worth Tax EUR
2006	2.498.676	2.601.000
2007	3.304.122	2.800.000
2008	4.081.958	2.900.000
2009	373.035	260.000
2010	3.130.000	2.333.121
Balance at December 31, 2011	<u>13.387.791</u>	<u>10.894.121</u>

In 2005, the Shareholders approved the creation of a special "On-line costs reserve" for a total amount of USD 60.000.000. In the same year, the Bank used the amount of USD 50.000.000 from this reserve to absorb the losses created by the special "On-line costs". The remaining balance of USD 10.000.000 is included in the Bank's other reserves as at December 31, 2011.

## NOTE 15 - RELATED PARTY BALANCES

As at December 31, 2011 (and December 31, 2010) the following balances with related parties are outstanding:

## ASSETS

	2011	2010
	USD	USD
Loans and advances to credit institutions	1.551.174.237	985.801.720
Shares and other variable-yield securities	1	1
Shares in affiliated undertakings	876.775	873.028
Prepayments and accrued income	7.999.462	6.853.634
	<u>1.560.050.475</u>	<u>993.528.383</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## LIABILITIES

	2011	2010
	USD	USD
Amounts owed to credit institutions	1.169.586.320	699.269.235
Amounts owed to customers	15.364.060	32.031.297
Accruals and deferred income	1.589.942	1.386.541
	<u>1.186.540.322</u>	<u>732.687.073</u>

The Bank has not entered into any significant transactions with related parties as defined in International Accounting Standards 24 "Related Party Disclosures" which were not made on terms equivalent to those that prevail in arm's length transactions as of December 31, 2011 and for the year then ended.

At the request of the Bank, the CSSF has granted a total exemption for the exposures towards the group (Mitsubishi UFJ Financial Group) in the calculation of large exposure limits, in accordance with Part XVI, point 24 of Circular 06/273, as amended. As at December 31, 2011, the amount towards the group falling under this exemption amounts to USD 1.558.809.805 breakdown as follows:

	2011
	USD
Loans and advances to credit institutions	1.551.146.469
Foreign exchange transactions (2% of notional payable amount)	7.663.336
	<u>1.558.809.805</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 16 - FEES PAYABLE TO THE AUDIT FIRM

Fees, excluding VAT, charged to the Bank by the audit firm and its respective entire network may be analysed as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Audit of the Annual Accounts	182.307	195.063
Tax advisory fees	17.964	32.473
Other fees	96.503	54.099
	<u>296.774</u>	<u>281.635</u>

Fees are shown on an accrual basis for the financial year.

## NOTE 17 - FOREIGN CURRENCY LIABILITIES

At December 31, 2011, the aggregate amounts of liabilities denominated in foreign currencies translated into USD is USD 743.455.076 (2010: USD 864.643.846).

## NOTE 18 - CONTINGENT LIABILITIES

The Bank's contingent liabilities may be analysed as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Counter-guarantees	<u>1.254.197</u>	<u>1.388.818</u>

As at the year end, there were no related party balances.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 19 - COMMITMENTS

The Bank has entered into certain commitments which are not disclosed neither in the balance sheet nor in the off balance sheet items, but which are significant for the purposes of assessing the financial situation of the Bank. Details of such commitments are as follows:

	2011	2010
	USD	USD
Commitments in respect of fixed rental payments contracted on buildings	4.199.681	520.170
	<u>4.199.681</u>	<u>520.170</u>

As at the year end, there are no related party balances.

## NOTE 20 - OPERATIONS LINKED TO CURRENCY EXCHANGE RATES, INTEREST RATES AND OTHER MARKET RATES

The following types of forward transactions are outstanding as at December 31, 2011 and 2010:

Operations linked to currency exchange rates

- Forward exchange transactions (swaps, outright).

Operations linked to the foreign currency exchange rates are made to a large extent for the purposes of covering the existing positions.

## NOTE 21 - INVESTMENT MANAGEMENT SERVICES AND UNDERWRITING FUNCTIONS

Management and agency services provided by the Bank include:

- Custody and administration of transferable securities;
- Fiduciary representations;
- Agency functions;
- Portfolio management and advice.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 22 - OTHER OPERATING INCOME

	2011	2010
	USD	USD
Adjustment of overpayment of Net Worth Tax related to year 2010	605.665	0
Income Tax refund related to years 2005, 2006 and 2007	406.625	0
VAT refund for prior years	0	898
Income from the adjustment of general expenses regarding previous years	172.314	326.651
Adjustment for interest previous years	435	33.832
Adjustment for commission previous years	101.641	177.774
Other	30.057	17.537
	<u>1.316.737</u>	<u>556.692</u>

## NOTE 23 - OTHER OPERATING CHARGES

	2011	2010
	USD	USD
Loss on the sale of fixed assets	0	3.307
Charges from the adjustment of general expenses regarding previous years	29.102	28.198
Interest previous years	395	0
Commission previous years	15.950	43.515
Provision for litigation (1)	0	350.000
Others	372	214
	<u>45.819</u>	<u>425.234</u>

(1) Provision for litigation relates to a claim made against the Bank. In January 2011 an agreement has been reached between the two parties and claim settled.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 24 - STAFF NUMBERS

The average number or persons employed during the financial year by the Bank is as follows:

	2011 Number	2010 Number
Senior management	13	13
Middle management	34	24
Employees	62	74
	<u>109</u>	<u>111</u>

## NOTE 25 - MANAGEMENT REMUNERATION

The Bank has granted emoluments in respect of the financial year to the members of the managerial body of the Bank by reason of their responsibilities as follows:

	2011 USD	2010 USD
Senior management	<u>3.145.747</u>	<u>3.087.116</u>

During the financial year, no pension commitments to the members of the Board of Directors and General Management were made.

As at December 31, 2011 and 2010, the Bank did not grant any advances and credits to the members of the Board of Directors and General Management.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 26 - OTHER ADMINISTRATIVE EXPENSES

	2011	2010
	USD	USD
Rent and related expenses	1.241.132	1.171.181
Telecommunication expenses	346.873	361.965
Professional fees	516.430	540.526
Data charges	714.272	557.425
Maintenance	786.637	694.431
Travelling, moving, business trips	153.661	154.674
Service fee	3.729.670	3.118.331
System cost	5.687.134	5.668.850
Service contracts	1.349.280	690.896
Other expenses	672.612	549.971
	<u>15.197.701</u>	<u>13.508.250</u>

## NOTE 27 - TAX

27.1. Tax on profit on ordinary activities

	2011	2010
	USD	USD
Corporate Income Tax	6.038.997	4.548.061
Deferred Corporate Income Tax (note 11)	(410.968)	(1.479.895)
Municipal Business Tax	1.836.164	1.410.071
Deferred Municipal Business Tax (note 11)	(125.807)	(462.486)
	<u>7.338.386</u>	<u>4.015.751</u>

27.2. Other taxes not shown under the preceding items

	2011	2010
	USD	USD
Net worth tax (note 14)	619.088	624.197
VAT	302.793	244.090
Other taxes	30.944	48.761
	<u>952.825</u>	<u>917.048</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 28 - PARENT UNDERTAKING

As of December 31, 2011, the Bank is a jointly capitalized subsidiary of Mitsubishi UFJ Trust and Banking Corporation by 63,72% and Bank of Tokyo Mitsubishi UFJ Ltd. by 28,53%, which are under the same holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG), which is incorporated under the laws of Japan and whose registered office is in Tokyo.

The consolidated accounts of the holding company Mitsubishi UFJ Financial Group (MUFG) may be obtained from the head office at 7-1, Marunouchi 2-Chome, Chiyoda-Ku, Tokyo 100, Japan.

## NOTE 29 - DEPOSIT GUARANTEE SCHEME

On September 25, 1989, all credit institutions in the Luxembourg banking sector became members of the non-profit making association "Association pour la Garantie des Dépôts, Luxembourg" ("AGDL").

In accordance with the Law of April 5, 1993, as amended by the Law of June 11, 1997 and the Law of February 18, 2009, the sole object of AGDL is the establishment of a mutual guarantee scheme covering deposits made by customers of member credit institutions ("the Guarantee"). The customers covered by the Guarantee include all depositors who are physical persons, whatever their nationality or country of residence. Also covered by the Guarantee are small companies constituted under the law of a Member State of the European Union, whose size is such that they would be permitted to draw up abbreviated accounts pursuant to Article 35 of the Law of December 19, 2002 on commercial companies, as amended.

In the event of insolvency of a member establishment, the AGDL protects all cash depositors by guaranteeing the reimbursement of their deposits up to the amount of EUR 100.000 or its foreign currency equivalent. All currencies are protected without distinction.

No depositor can receive more than this sum, regardless of the number of accounts or deposits held in the sole or joint name of the depositor with the same credit institution.

The Law of July 27, 2000 stipulates that banks must also belong to an investment Guarantee scheme. This additional Guarantee covers the reimbursement of claims resulting from investment transactions up to the amount of EUR 20.000.



## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

The total amount of the Guarantee will in no case exceed EUR 120.000 per customer (EUR 100.000 deposit guarantee and EUR 20.000 investor compensation) represents an absolute figure and cannot be increased by any interest, or any other amount.

As at December 31, 2011 (and December 31, 2010) the Bank had not accepted any deposits from physical persons and had not to set up any provision in recognition of any potential liabilities under the Guarantee.

[次へ](#)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

## NOTE 30 - FINANCIAL INSTRUMENT DISCLOSURES

30.1. Primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2011, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	? 3 months	> 3 months ? 1 year	> 1 year ? 5 years	> 5 years	Total
At carrying amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>					
Instrument class					
Cash on hand	559	0	0	0	559
Balances with the BCL	28.709.398	0	0	0	28.709.398
Loans and advances to credit institutions	1.627.913.957	65.236.534	0	0	1.693.150.491
Loans and advances to customers	8.268	0	0	0	8.268
Shares and other variable yield securities	0	0	0	3.219	3.219
<b>Total</b>	<b>1.656.632.182</b>	<b>65.236.534</b>	<b>0</b>	<b>3.219</b>	<b>1.721.871.935</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	1.170.489.092	0	0	0	1.170.489.092
Amounts owed to customers	445.384.564	260.398	0	0	445.644.962
Off-balance sheet items disclosed as contingencies	1.254.197	0	0	0	1.254.197
Guarantees and assets pledged as collateral security					
<b>Total</b>	<b>1.617.127.853</b>	<b>260.398</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1.617.388.251</b>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

As at December 31, 2010, the analysis of primary non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	? 3 months	> 3 months ? 1 year	> 1 year ? 5 years	> 5 years	Total
At carrying amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>					
Instrument class					
Cash on hand	558	0	0	0	558
Balances with the BCL	20.457.321	0	0	0	20.457.321
Loans and advances to credit institutions	1.066.111.302	26.000.000	0	0	1.092.111.302
Loans and advances to customers	189.891	0	0	0	189.891
Shares and other variable yield securities	0	0	0	3.328	3.328
<b>Total</b>	<b>1.086.759.072</b>	<b>26.000.000</b>	<b>0</b>	<b>3.328</b>	<b>1.112.762.400</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>					
Instrument class					
Amounts owed to credit institutions	701.182.390	0	0	0	701.182.390
Amounts owed to customers	310.843.644	0	0	0	310.843.644
Off-balance sheet items disclosed as contingencies	1.388.818	0	0	0	1.388.818
Guarantees and assets pledged as collateral security					
<b>Total</b>	<b>1.013.414.852</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1.013.414.852</b>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

30.2. Derivative non-trading financial instruments

As at December 31, 2011, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	? 3 months	> 3 months ? 1 year	> 1 year ? 5 years	> 5 years	Total	Fair value
At notional payable amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	65.677.209	0	0	0	65.677.209	551.324
Swaps	382.109.180	0	0	0	382.109.180	4.303.659
<b>Total</b>	<b>447.786.389</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>447.786.389</b>	<b>4.854.983</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	54.426.488	0	0	0	54.426.488	419.348
Swaps	197.960.012	0	0	0	197.960.012	1.807.221
<b>Total</b>	<b>252.386.500</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>252.386.500</b>	<b>2.226.569</b>

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2011 and a value date after December 31, 2011.

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

As at December 31, 2010, the analysis of OTC derivative non-trading financial instruments (the Bank has no trading portfolio) by class and residual maturity is the following:

	? 3 months	> 3 months ? 1 year	> 1 year ? 5 years	> 5 years	Total	Fair value
At notional payable amount in USD	USD	USD	USD	USD	USD	USD
<b>FINANCIAL ASSETS</b>						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	61.232.663	0	0	0	61.232.663	1.033.227
Swaps	490.823.932	0	0	0	490.823.932	6.401.698
<b>Total</b>	<b>552.056.595</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>552.056.595</b>	<b>7.434.925</b>
<b>FINANCIAL LIABILITIES</b>						
Instrument class						
Foreign exchange transactions						
Forwards	309.162.814	0	0	0	309.162.814	5.122.431
Swaps	512.266.543	0	0	0	512.266.543	2.802.008
<b>Total</b>	<b>821.429.357</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>821.429.357</b>	<b>7.924.439</b>

These amounts include OTC derivative non-trading financial instruments with a trade date before December 31, 2010 and a value date after December 31, 2010.

[次へ](#)

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

30.3. Information on credit risk on primary non-trading financial instruments

As at December 31, 2011, the Bank is exposed to the following credit risk on primary non-trading financial instruments:

	2011 Carrying amount in USD	2010 Carrying amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Cash, balances with the BCL	28.709.957	20.457.879
EU member countries	28.709.957	20.457.879
Loans and advances to credit institutions	1.693.150.491	1.092.111.302
EU member countries	20.122.476	9.713.122
North & Central America	880.131.405	244.630.008
Asia	792.786.095	837.703.130
Europe, non-EU member countries	88.237	2.390
Australia and New Zealand	22.278	62.652
Loans and advances to customers	8.268	189.891
EU member countries	0	189.891
Asia	8.268	0
Shares and other variable yield securities	3.219	3.328
EU member countries	3.219	3.328
Total	<u>1.721.871.935</u>	<u>1.112.762.400</u>

## MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## NOTES TO THE ACCOUNTS

December 31, 2011

- continued -

30.4. Information on derivative non-trading financial instruments

	2011 Notional/ receivable amount in USD	2010 Notional/ receivable amount in USD
FINANCIAL ASSETS		
By instrument class and geographic location		
Foreign exchange transactions		
Forwards		
EU member countries	51.834.359	110.849.480
Asia	6.163.358	242.638.000
America	62.259.174	12.843.398
Swaps		
Asia	0	246.700.743
EU member countries	580.574.186	759.964.811
North and Central America	1.970.380	0
Total	<u>702.801.457</u>	<u>1.372.996.432</u>

[次へ](#)

## (2) その他の訂正

訂正箇所を下線で示します。

## 第一部 証券情報

## (9) 払込期日

( ) 継続申込期間(平成23年10月14日から平成25年4月30日まで)

## &lt;訂正前&gt;

各取引日につき日本における販売会社または販売取扱会社に支払われた申込金額の総額は、最終的に保管会社である三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)(以下、かかる立場の同社を「保管会社」という。)のサブ・ファンドの口座に、( )平成24年2月28日以前の取引日については、当該取引日の後11営業日目、( )平成24年3月6日の取引日については、平成24年3月16日、( )平成24年3月13日以後の取引日については、当該取引日の後6営業日目(以下「払込期日」という。)に各クラスの表示通貨で払い込まれる。

なお、投資者による払込みの方法については、後記「(12)その他(八)申込みの方法」を参照のこと。

## &lt;訂正後&gt;

各取引日につき日本における販売会社または販売取扱会社に支払われた申込金額の総額は、最終的に保管会社である三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)(以下、かかる立場の同社を「保管会社」という。)のサブ・ファンドの口座に、当該取引日の後6営業日目(以下「払込期日」という。)に各クラスの表示通貨で払い込まれる。

なお、投資者による払込みの方法については、後記「(12)その他(八)申込みの方法」を参照のこと。



## 第二部 ファンド情報

### 第1 ファンドの状況

#### 1 ファンドの性格

##### (3) ファンドの仕組み

##### 管理会社の概況

<訂正前>

(前略)

##### (ハ) 資本金の額（平成23年12月末日現在）

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル（約29億円）

発行済株式総数 1,002,080株（一株37.04米ドルの記名式額面株式）

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、前記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

(注) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成23年12月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=77.74円）による。

(中略)

##### (ホ) 大株主の状況

(平成23年12月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	638,510株	63.72%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	285,900株	28.53%

<訂正後>

(前略)

##### (ハ) 資本金の額（平成24年4月末日現在）

払込済資本金の額 37,117,968.52米ドル（約30億円）

発行済株式総数 1,002,080株（一株37.04米ドルの記名式額面株式）

管理会社が発行する株式総数の上限については制限がない。

ただし、前記資本金の増減については、定款の規定に基づく株主総会の決議を要する。

(注) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成24年4月27日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=81.19円）による。

(中略)

##### (ホ) 大株主の状況

(平成24年4月末日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	638,510株	63.72%
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	285,900株	28.53%

## (5) 開示制度の概要

## ケイマン諸島における開示

## (ロ) 受益者に対する開示

## &lt; 訂正前 &gt;

サブ・ファンドの会計年度末は、毎年10月31日である。第一回の監査済年次財務書類は、平成24年10月31日までの期間について作成される。会計書類は、ルクセンブルグで一般に公正と認められる会計基準または受託会社が随時文書で合理的であるとして定めるその他の一般に公正と認められる会計原則もしくは会計基準に従って作成される。会計年度末から通常3か月以内に、監査済会計書類が作成され、また、半期末から3か月以内に、未監査半期会計書類が作成される。第一回の未監査半期会計書類は、平成24年4月30日までの期間について作成される。監査済会計書類の写しは、ファンドの帳簿に記載された登録住所宛で受益者に対して送付される。

## &lt; 訂正後 &gt;

サブ・ファンドの会計年度末は、毎年10月31日である。第一回の監査済年次財務書類は、平成24年10月31日までの期間について作成される。会計書類は、ルクセンブルグで一般に公正と認められる会計基準または受託会社が随時文書で合理的であるとして定めるその他の一般に公正と認められる会計原則もしくは会計基準に従って作成される。会計年度末から通常3か月以内に、監査済会計書類が作成され、また、半期末から3か月以内に、未監査半期会計書類が作成される。第一回の未監査半期会計書類は、平成24年4月24日までの期間について作成されている。監査済会計書類の写しは、ファンドの帳簿に記載された登録住所宛で受益者に対して送付される。

## 日本における開示

## (イ) 監督官庁に対する開示

## &lt; 訂正前 &gt;

## ( ) 金融商品取引法上の開示

管理会社は、日本における1億円以上の受益証券の募集をする場合、有価証券届出書を関東財務局長に提出しなければならない。投資者およびその他希望する者は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号、その後の改正を含む。）（以下「金融商品取引法」という。）に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）等において、これを閲覧することができる。

（中略）

## ( ) 投資信託及び投資法人に関する法律上の届出等

管理会社は、受益証券の募集の取扱い等を行う場合、あらかじめ、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号、その後の改正を含む。）（以下「投信法」という。）に従い、サブ・ファンドにかかる一定の事項を金融庁長官に届け出なければならない。また、ファンドの信託証書を変更しようとするとき等においては、あらかじめ、変更の内容および理由等を金融庁長官に届け出なければならない。更に、管理会社は、サブ・ファンドの資産について、サブ・ファンドの各計算期間終了後遅滞なく、投信法に従って、一定の事項につき運用報告書を作成し、金融庁長官に提出しなければならない。

< 訂正後 >

( ) 金融商品取引法上の開示

管理会社は、日本における1億円以上の受益証券の募集をする場合、有価証券届出書を関東財務局長に提出しなければならない。投資者およびその他希望する者は、金融商品取引法（昭和23年法律第25号、その後の改正を含む。）（以下「金融商品取引法」という。）に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム（EDINET）等において、これを閲覧することができる。

（中略）

( ) 投資信託及び投資法人に関する法律上の届出等

管理会社は、受益証券の募集の取扱い等を行う場合、あらかじめ、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号、その後の改正を含む。）（以下「投信法」という。）に従い、サブ・ファンドにかかる一定の事項を金融庁長官に届け出なければならない。また、ファンドの信託証書を変更しようとするとき等においては、あらかじめ、変更の内容および理由等を金融庁長官に届け出なければならない。更に、管理会社は、サブ・ファンドの資産について、サブ・ファンドの各計算期間終了後遅滞なく、投信法に従って、一定の事項につき運用報告書を作成し、金融庁長官に提出しなければならない。

## 2 投資方針

### (4) 分配方針

< 訂正前 >

（前略）

管理会社は、信託証書の条項により明示的に授權されているか否かを問わず、受益証券に対する分配金その他の支払から、公課またはその他の税金、手数料もしくはその他のあらゆる性質の賦課について、受託会社または管理会社が行うことを義務づけられているかまたは行う権限を有するその他の控除を行うことができる。

（注）前記は、将来の分配金の支払およびその金額について保証するものではない。

< 訂正後 >

（前略）

管理会社は、信託証書の条項により明示的に授權されているか否かを問わず、受益証券に対する分配金その他の支払から、公課またはその他の税金、手数料もしくはその他のあらゆる性質の賦課について、受託会社または管理会社が行うことを義務づけられているかまたは行う権限を有するその他の控除を行うことができる。

（注1）分配金の一部またはすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合がある。

（注2）前記は、将来の分配金の支払およびその金額について保証するものではない。

## 第2 管理及び運営

### 1 申込（販売）手続等

#### (1) 海外における販売

< 訂正前 >

（前略）

#### 募集期間 / 申込み

（中略）

申込代金は、管理会社が別段の合意をしない限り、( )平成24年2月28日以前の取引日については、当該取引日の後11営業日目、( )平成24年3月6日の取引日については、平成24年3月16日、( )平成24年3月13日以後の取引日については、当該取引日の後6営業日目に保管会社により受領されなければならない。受益証券の発行に関して券面は発行されないが、（明示的に要求された場合）受益証券の発行の確認書が、管理事務代行会社により交付される。ただし、申込代金の支払が保管会社に受領されることを条件とする。

（後略）

< 訂正後 >

（前略）

#### 募集期間 / 申込み

（中略）

申込代金は、管理会社が別段の合意をしない限り、当該取引日の後6営業日目に保管会社により受領されなければならない。受益証券の発行に関して券面は発行されないが、（明示的に要求された場合）受益証券の発行の確認書が、管理事務代行会社により交付される。ただし、申込代金の支払が保管会社に受領されることを条件とする。

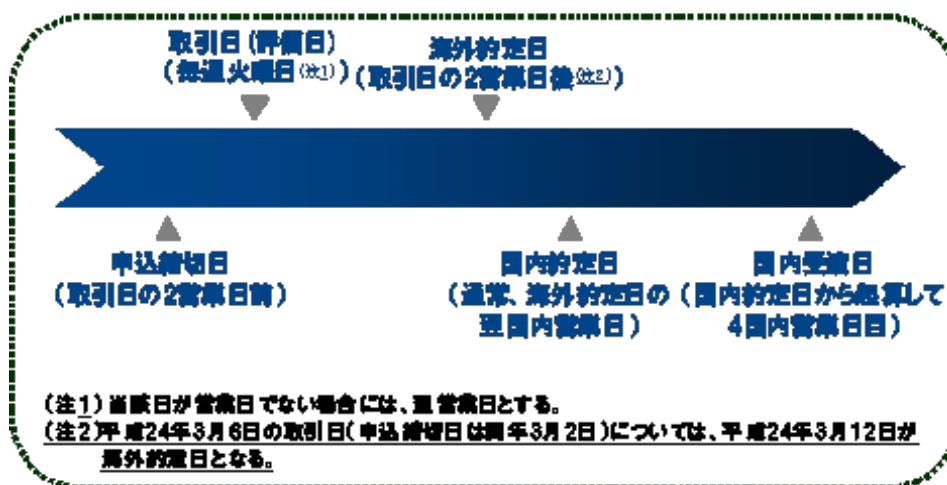
（後略）

#### (2) 日本における販売

< 訂正前 >

（前略）

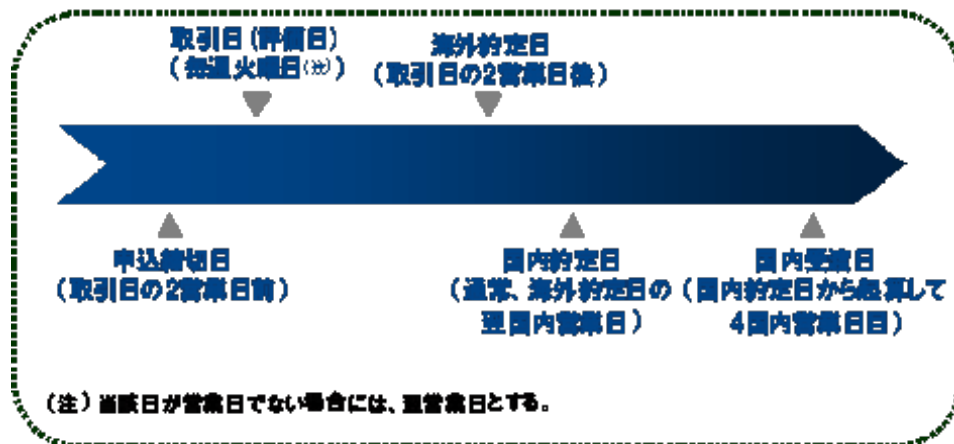
### 申込手続の流れ



&lt; 訂正後 &gt;

( 前略 )

## 申込手続の流れ



## 2 買戻し手続等

(1) 海外における買戻し

&lt; 訂正前 &gt;

( 前略 )

買戻代金の支払は、通常、( )平成24年2月28日以前の取引日については、当該取引日の後11営業日目、( )平成24年3月6日の取引日については、平成24年3月16日、( )平成24年3月13日以後の取引日については、当該取引日の後6営業日目に、または関連する市場において銀行が決済を行っていない場合においてはその後実務上可能な限り速やかに行われる。

( 後略 )

&lt; 訂正後 &gt;

( 前略 )

買戻代金の支払は、通常、当該取引日の後6営業日目に、または関連する市場において銀行が決済を行っていない場合においてはその後実務上可能な限り速やかに行われる。

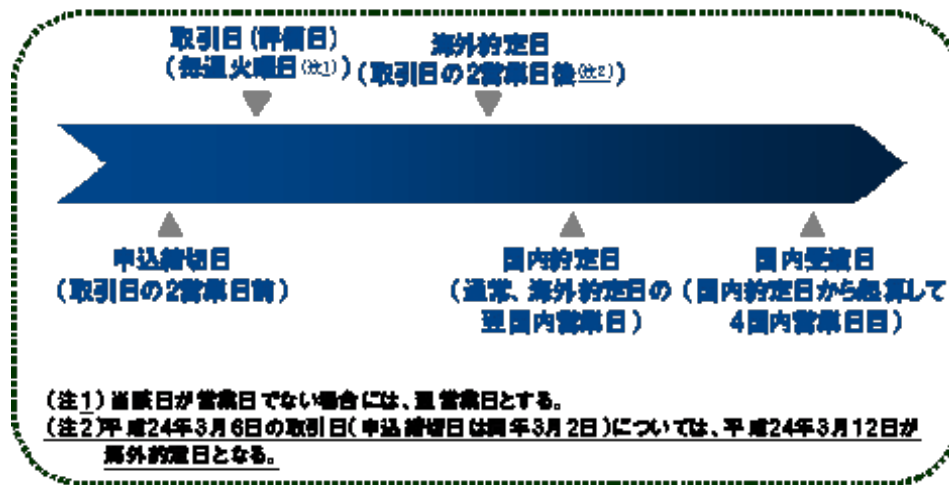
( 後略 )

## (2) 日本における買戻し

&lt; 訂正前 &gt;

(前略)

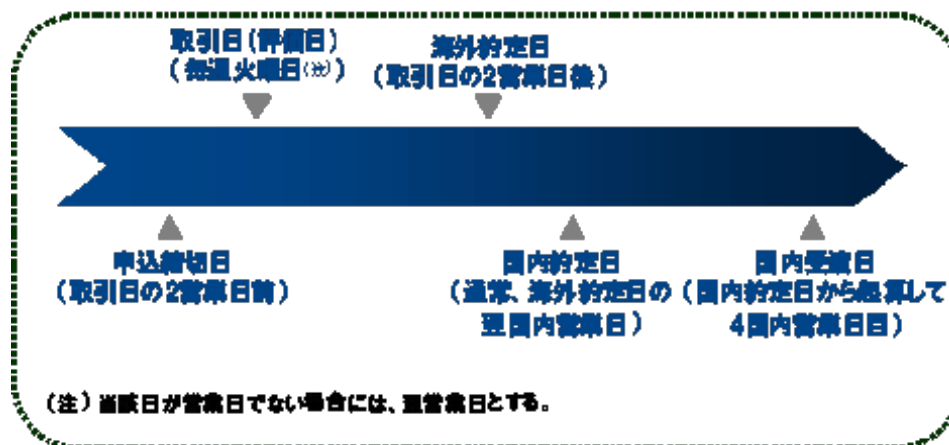
## 買戻手続の流れ



&lt; 訂正後 &gt;

(前略)

## 買戻手続の流れ



## 別紙 A

## 定義

&lt; 訂正前 &gt;

( 前略 )

海外約定日

( ) 平成24年2月28日以前の取引日については、関連する取引日の後7営業日目、( ) 平成24年3月6日の取引日については、平成24年3月12日、( ) 平成24年3月13日以後の取引日については、関連する取引日の後2営業日目をいう。

( 後略 )

&lt; 訂正後 &gt;

( 前略 )

海外約定日

関連する取引日の後2営業日目をいう。

( 後略 )

三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

取締役会各位

## 承認された監査人の報告書

### 財務書類に関する報告

取締役会において任命された後、我々は、2010年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書、重要な会計方針の要約およびその他の注記から構成される三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイの財務書類について監査を行った。

#### 財務書類に対する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して本財務書類を作成することおよび公正に表示することに責任を負う。当該責任には、(a) 不正または誤謬による重大な虚偽記載がない財務書類の作成および公正な表示に関連する内部統制の策定、実施および維持、(b) 適切な会計方針の選定および適用、ならびに(c) 状況に応じた会計見積りの実施が含まれる。

#### 承認された監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて、当該財務書類に対する意見を表明することである。我々は、ルクセンブルグの金融セクター監視委員会によって適用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、関連する倫理規定を遵守することならびに財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項を支える監査証拠を入手するための手続の実施を含んでいる。当該手続は、不正または誤謬による財務書類における重要な虚偽記載のリスク評価を含む承認された監査人の判断によって選定される。承認された監査人は、当該リスク評価を行うに当たって、財務書類の作成および公正な表示に関連するファンドの内部統制について検討する。これは、状況に適した監査手続を策定するためであって、ファンドの内部統制の有効性に意見を表明することを目的とするものではない。

監査はまた、取締役会により採用された会計方針の適正性および会計見積りの合理性の評価とともに、財務書類の全体的な表示に関する評価も含んでいる。我々は、我々が入手した監査証拠は、我々の監査意見の基礎を提供するに十分かつ適切であると確信している。

#### 意見

我々の意見では、本財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイの2010年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の営業成績について真実かつ公正な概観を与えているものと認める。

#### その他の法律および規制の要件に関する報告

取締役会が責任を負う経営者報告書は、本財務書類と一致している。

デロイト・エス・エイ、公認の監査法人

〔署名〕

マーティン・フローネ、公認の監査人

パートナー

2011年4月21日

[次へ](#)



To the Board of Directors of  
MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES AGREE

### Report on the annual accounts

Following our appointment by the Board of Directors, we have audited the accompanying annual accounts of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A., which comprise the balance sheet as at December 31, 2010 and the profit and loss account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory notes.

### Board of Directors' responsibility for the annual accounts

The Board of Directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with the Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts. This responsibility includes: designing, implementing and maintaining internal control relevant to the preparation and fair presentation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error; selecting and applying appropriate accounting policies; and making accounting estimates that are reasonable in the circumstances.

### Responsibility of the réviseur d'entreprises agréé

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted for Luxembourg by the Commission de Surveillance du Secteur Financier. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the annual accounts. The procedures selected depend on the judgement of the réviseur d'entreprise agréé, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the réviseur d'entreprise agréé considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control.

An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the Board of Directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

## Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A. as of December 31, 2010 and of the results of its operations for the year then ended in accordance with the Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

### Report on other legal and regulatory requirements

The management report, which is the responsibility of the board of directors, is consistent with the annual accounts.

For Deloitte S.A., Cabinet de révision agréé

Martin Flaunet, Réviseur d'entreprises agréé  
Partner

April 21, 2011

( ) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書届出代理人  
が別途保管している。

三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ

取締役会各位

## 承認された監査人の報告書

### 財務書類に関する報告

取締役会において任命された後、我々は、2011年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度の損益計算書、重要な会計方針の要約およびその他の説明情報から構成される三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイの財務書類について監査を行った。

### 財務書類に対する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して本財務書類を作成することおよび公正に表示すること、ならびに不正によるか誤謬によるかを問わず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成に必要であると取締役会が判断する内部統制について責任を負う。

### 承認された監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて、当該財務書類に対する意見を表明することである。我々は、ルクセンブルグの金融セクター監視委員会によって適用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。当該基準は、関連する倫理規定を遵守することならびに財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項を支える監査証拠を入手するための手続の実施を含んでいる。当該手続は、不正または誤謬による財務書類における重要な虚偽記載のリスク評価を含む承認された監査人の判断によって選定される。承認された監査人は、当該リスク評価を行うに当たって、財務書類の作成および公正な表示に関連するファンドの内部統制について検討する。これは、状況に適した監査手続を策定するためであって、ファンドの内部統制の有効性に意見を表明することを目的とするものではない。

監査はまた、取締役会により採用された会計方針の適正性および会計見積りの合理性の評価とともに、財務書類の全体的な表示に関する評価も含んでいる。我々は、我々が入手した監査証拠は、我々の監査意見の基礎を提供するに十分かつ適切であると確信している。

### 意見

我々の意見では、本財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグにおける法律および規制の要件に準拠して、三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイの2011年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の営業成績について真実かつ公正な概観を与えているものと認める。

### その他の法律および規制の要件に関する報告

取締役会が責任を負う経営者報告書は、本財務書類と一致している。

デロイト・オーディット、公認の監査法人

〔署名〕

マーティン・フローネ、公認の監査人

パートナー

2012年3月14日

[次へ](#)

To the Board of Directors of  
MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A.

## REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES AGREE

### Report on the annual accounts

Following our appointment by the Board of Directors, we have audited the accompanying annual accounts of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A., which comprise the balance sheet as at December 31, 2011 and the profit and loss account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

### Responsibility of the Board of Directors' for the annual accounts

The Board of Directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts, and for such internal control as the Board of Directors determines is necessary to enable the preparation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

### Responsibility of the réviseur d'entreprises agréé

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted for Luxembourg by the Commission de Surveillance du Secteur Financier. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the annual accounts. The procedures selected depend on the réviseur d'entreprises agréé's judgement, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the réviseur d'entreprises agréé considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the Board of Directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

## Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY S.A. as of December 31, 2011, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

### Report on other legal and regulatory requirements

The management report, which is the responsibility of the Board of Directors, is consistent with the annual accounts.

For Deloitte Audit, Cabinet de révision agréé

Martin Flaunet, Réviseur d'entreprises agréé  
Partner

March 14, 2012

---

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は本書届出代理人  
が別途保管している。